

新型コロナウイルス感染拡大と特別定額給付金
に関する緊急アンケート

調査結果報告書

2020年7月11日

連合島根 日本労働組合総連合会 島根県連合会

島根大学法文学部 宮本恭子

はじめに

島根大学法文学部

宮本 恭子

「新型コロナウイルス感染拡大と特別定額給付金に関する緊急アンケート調査」を
連合島根と島根大学法文学部 宮本恭子が共同実施しました。

新型コロナウイルスの感染拡大は、我が国の経済活動の停滞を通じて雇用・就業に
多大な影響を及ぼすことが懸念されています。緊急事態宣言が解除されて、経済再開
に向けて動きつつありますが、感染対策は続き、社会がすぐにコロナ以前の姿に戻る
かは見通しにくいといえます。地域経済へのダメージも計り知れず、失業率の悪化や
倒産の急増など、経済情勢は厳しさを増す中、雇用や暮らしの不安が心配されます。
国民の雇用と暮らしを守るため、どのような対策が必要でしょうか。

国は国民1人当たり現金10万円を一律給付する「特別定額給付金」の制度を決め
ました。住民基本台帳に記載のすべての人が対象です。この特別定額給付金は、1回
限りの予定ですが、危機が長引けば雇用や所得保障に関する支援の拡充や追加の対策
が必要に応じて柔軟に実施される必要があり、現金一律給付に大きな関心を寄せる必
要があります。本調査は、労働者の就労・収入状況の動向や現金一律給付に対する労
働者の意識を把握し、今後に備えていくために対応すべき課題について明らかにする
ことを目的に、緊急アンケート調査を実施しました。

上記の意向を勘案し、以下のような事業計画を策定し、実施しました。

- 1) 新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、労働者の就労・収入状況の変化や特
別定額給付金に関する意識を把握するために、連合島根組合員31,000名を対象に、ア
ンケート調査を実施しました。
- 2) 回答者の属性と就労・収入状況の変化、特別定額給付金の受給状況の関連につい
て統計解析をおこないました。
- 3) 以上の調査を実施し、報告書にまとめました。

結果として、回収数は1,113件でした。

結果のまとめは以下の通りです。

- 回答者の多くはコロナウイルス感染拡大による就労状況の変化はない。就労状況が変化したには、「仕事が減った」の回答が多い。
- 「仕事が減った」は、年代別では10代21.4%、40代15.3%が多い。就労形態では、非正社員16%、自営業33.3%が多い。また、世帯年収0～199万円25.9%と、低所得者に集中して「仕事が減った」の回答が多い。
- 「収入が減った」は13%で、「年収0～199万円」37%の一方で、「1,000万～1,199万」2.4%にとどまるなど、「仕事が減った」と同様に、低所得者に集中している。
- 「年収0～199万円」の81.5%は、特別定額給付金を「生活費」に使うと回答しており、低所得者は特別定額給付金10万を生活資金とする回答が多い。また、10万円給付では少ないという回答は、「0～199万円」55.6%の一方で、「1000万～1199万円」15.3%にとどまり、低所得者に多い。
- 非正社員で「仕事が減った」は16%、「収入が減った」も16%で、非正社員の約3割は特別定額給付金10万円では少ないと回答している。その理由には、生活できない、生活費が足りない、収入が減ったが圧倒的に多い。
- 回答者の99%は特別定額給付金を申請している。申請していない1%(8名)は、全員正社員及び「収入の変化がない」であるが、収入には200万円代から700万円代まで大きく差がある。
- 特別定額給付金の使い道は、「生活費」が最も多い。「寄付・譲渡」は4.1%で、収入は300万円代から1200万円以上まで差があるが、全員コロナ前後で収入の変化はない。
- 特別定額給付金の「1人当たり10万円」という金額の妥当性には、意見に大きく違いがある。「適正だと思う」59%、「少ない」24%、「多い」6%である。
 - 「適正だと思う」理由には、全員に一律給付するなら多すぎず少な過ぎずだと思う、とりあえずの生活費には十分、長期化も考慮したら妥当、収入は減らなかったのでもらえてありがたい、などがみられる。「少ないと思う」理由は、収入減・支出増に見合わない、収入減の長期化には生活費をまかなえない、10万円では足りないくらい生活に影響が出ている、などである。「多いと思う」理由は、収入に変化はないから、一律ではなく真に必要な人に多めに給付すべき、給与が減ることのない公務員に支払う必要はない、後の国民負担が心配、などである。

調査の実施には、連合島根組合員の皆様方には、ご協力賜り、誠にありがとうございました。

第 I 部 調査の概要

1. 調査の趣旨・目的

新型コロナウイルスの感染拡大は、我が国の経済活動の停滞を通じて雇用・就業に多大な影響を及ぼすことが懸念されています。緊急事態宣言が解除されて、経済再開に向けて動きつつありますが、感染対策は続き、社会がすぐにコロナ以前の姿に戻るかは見通しにくいといえます。今後の見通しが立たない中で、労働者が直面している困難を把握し、今後に備えていくために対応すべき課題について明らかにすることを目的に、緊急アンケート調査を実施したものです。

2. 調査の対象と方法

(1) 調査対象

本調査の対象は、連合島根組合員 31,000 名です。

(2) 調査方法

6月15日から30日にかけて、連合島根組合員を対象に、Google フォームを使った Web アンケートを実施しました。連合島根が各構成組織代表者と各地協議長・事務局長宛に依頼文書を出し、各構成組織から単組・支部の組合員へ取り組み要請をするよう依頼しました。送付組織は、オブザーバーを含む 25 構成組織です。組織名はホームページを参照してください (ws1.jtuc-rengo.or.jp/shimane/about/org-list/)。

(3) 調査期間

2020年6月15日(月)～6月30日(火)

(4) 回収結果

アンケート調査の回答数は 1,113 件となりました。

第Ⅱ部 結果概要

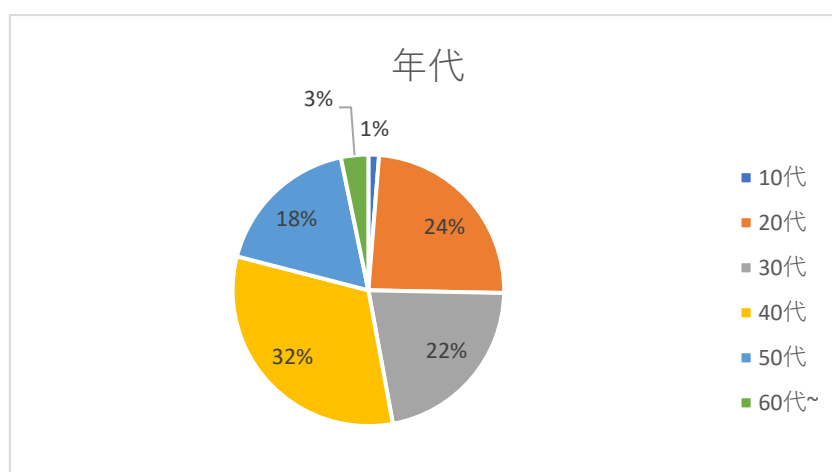
第Ⅱ部では、調査票の各項目の集計結果を、単純集計やクロス集計及び自由回答記述一覧等によって示します。クロス集計表は、回答者の属性の集計です。自由回答記述は、自由回答を分類し、記述しています。また、回答の主旨を損なわない範囲で、文章を整えている部分があります。なお、パーセンテージは小数点以下を四捨五入しています。

1. 回答者の属性：単純集計

(1) 年代

回答者 1,106 名

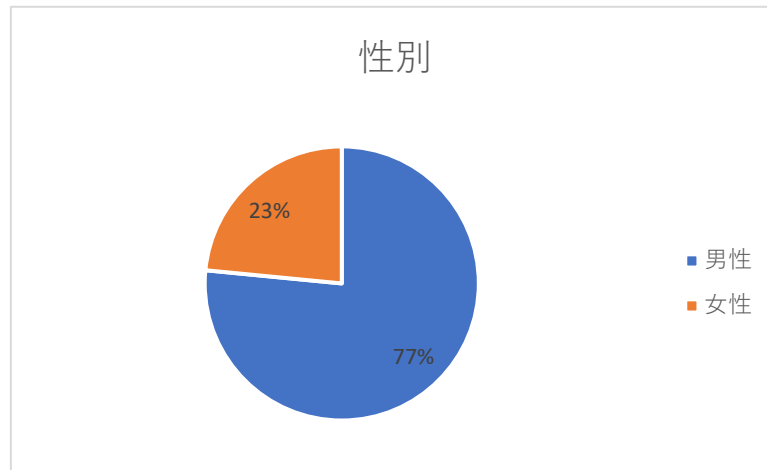
年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代~	総計
人数(名)	14	266	241	353	196	36	1,106



(2) 性別

回答者 1,104 名

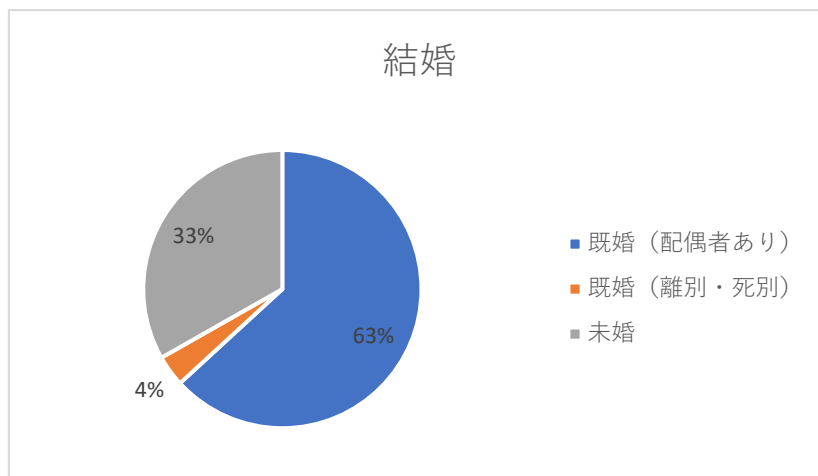
性別	男性	女性	総計
人数(名)	845	259	1,104



(3) あなたは結婚していますか。

回答者 1,105 名

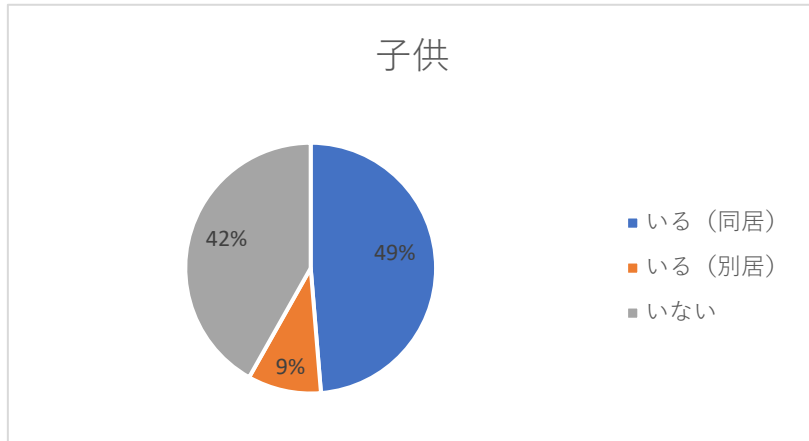
結婚	既婚（配偶者あり）	既婚（離別・死別）	未婚	総計
人数（名）	698	40	367	1,105



(4) あなたには子供がいますか。

回答者 1,107 名

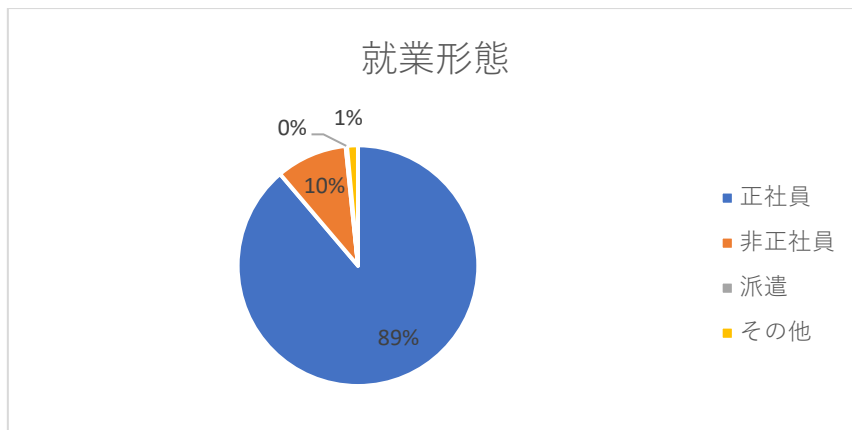
子供	いる（同居）	いる（別居）	いない	総計
人数（名）	539	105	463	1,107



(5) 就業形態

回答者 1,097 名

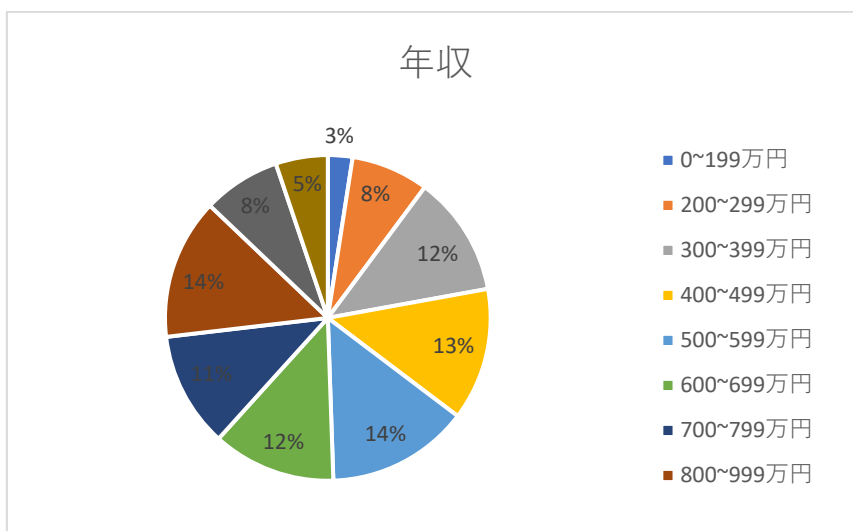
就業形態	正社員	非正社員	派遣	その他	総計
人数（名）	974	105	2	16	1,097



(6) 世帯全体の年収（税込み・一時金込み）

回答者 1,102 名

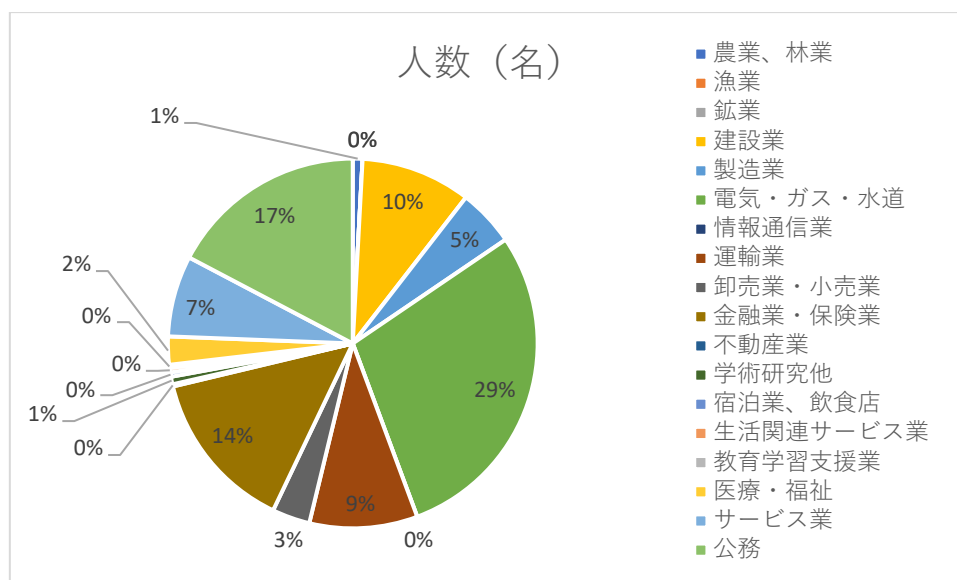
年収	0~199万円	200~299万円	300~399万円	400~499万円	500~599万円
人数（名）	27	85	132	145	156
年収	600~699万円	700~799万円	800~999万円	1000~1199万円	1200万円～
人数（名）	135	126	154	85	57



(7) 職場の業種

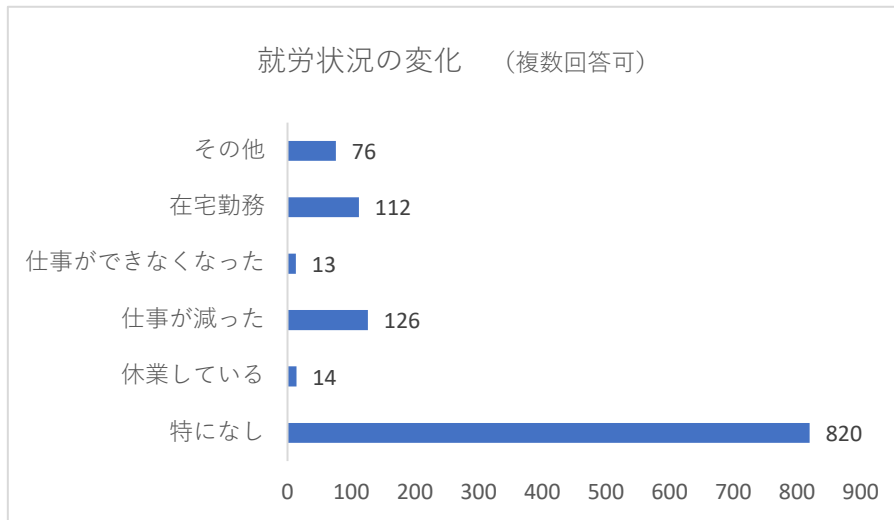
回答者 1,058 名

職業の業種	農業、林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・水道
人数 (名)	9	0	0	102	53	305
職業の業種	情報通信業	運輸業	卸売業・小売業	金融・保険業	不動産業	学術研究他
人数 (名)	53	100	35	150	2	7
職業の業種	宿泊業・飲食店	生活関連サービス業	教育学習支援業	医療・福祉	サービス業	公務
人数 (名)	4	4	3	26	75	183



2. 新型コロナウイルス感染拡大による就労等への影響

(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で就労状況に変化はありましたか。



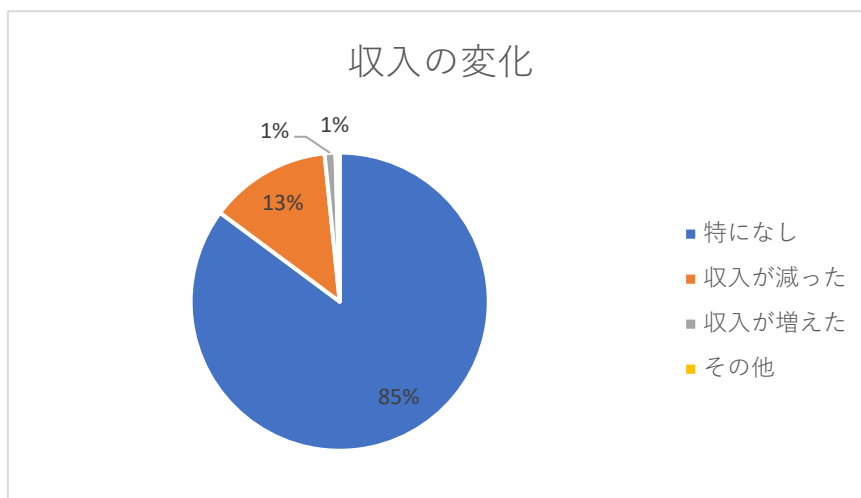
「その他」の回答(76名)にも、特徴的なケースが見られます。(順不同)

- ・仕事が増えた (12件)
- ・忙しくなった、繁忙になった (6件)
- ・病棟経営に一部変更あり (2件)
- ・転勤した (2件)
- ・オフィスを二つに分けた、出張の中止、休校中の子どもの世のため出勤日数が減った、交代での自宅待機、隔日出社になった等

(2) 収入に変化はありましたか。

回答者 1,106 名

収入の変化	特になし	収入が減った	収入が増えた	その他	総計
人数(名)	942	146	13	5	1,106



「その他」の回答(5名)は、以下の通りです。

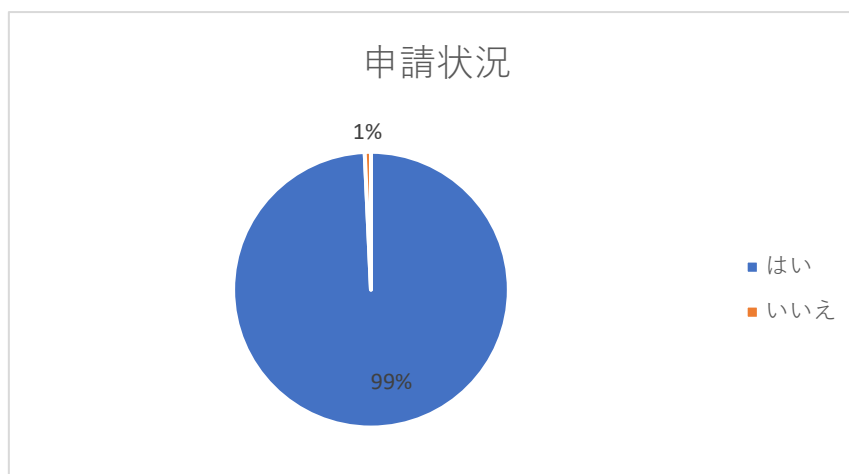
- ・今現在影響はないが今後影響しそう
- ・コロナ対策のため時間外勤務分(若干)
- ・現状は減っていないが、人事院勧告による
- ・夏のボーナスに反映されるかもしれない
- ・賃金闘争まで影響はわからない

3. 特別定額給付金の使い道等について

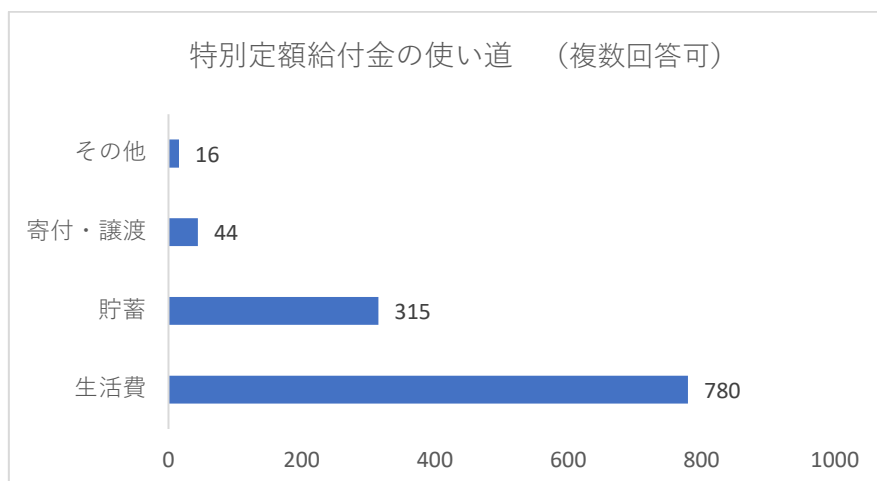
(1) あなたは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金 10 万円を申請しましたか(申請する予定も含む)。

回答者 1,104 名

申請したか	はい	いいえ	総計
人数(名)	1,096	8	1,104



(2) 特別定額給付金の使い道について、当てはまるものを選択してください。



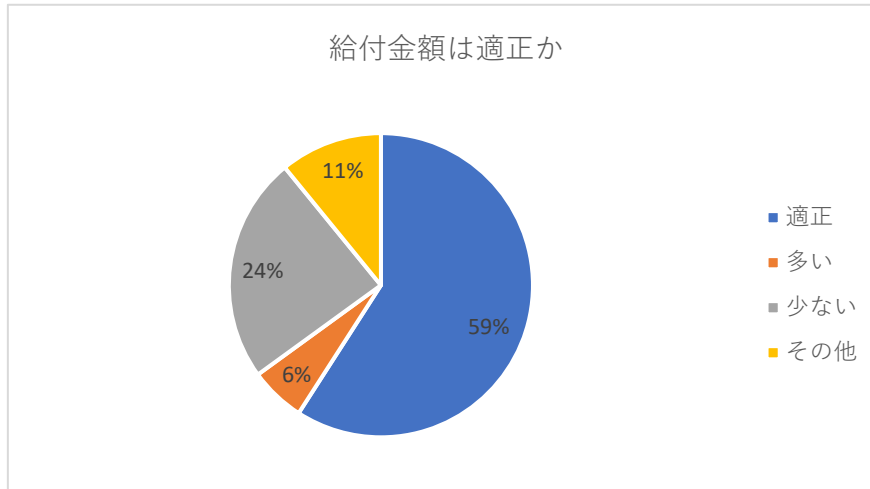
「その他」の回答(16名)は、以下の通りです。

- ・旅行 (7件)
- ・趣味 (5件)
- ・買い物 (4件)
- ・娯楽費 (3件)
- ・免許取得 (3件)
- ・投資 (3件)
- ・納税 (2件)
- ・保険 (2件)
- ・嫁にとられた (2件)
- ・家電製品購入 (2件)
- ・自己投資 (1件)、普段変えないものの購入に充てる (1件)、地元飲食店での飲食 (1件)、学費 (1件)、地域貢献活動の支出 (1件)、地元企業応援 (1件)、葬儀代 (1件)、感染症対策準備と旅行 (1件)、車検 (1件)、町内消費 (1件)

(3) 今回給付される「1人当たり10万円」という金額は、適正だと思いますか。

回答者 1,083名

金額は適正か	適正	多い	少ない	その他	総計
人数(名)	640	64	261	118	1,083



「その他」の回答(118名)は、以下の通りです。

- ・ わからない (39件)、
- ・ 人による (5件)
- ・ 状況による (3件)
- ・ 判断しがたい (2件)

(4) (3)でそのように考えた理由を教えてください(自由記述)。

回答者 753 件

1) 適正

適正	サラリーマンとしては妥当自営業に対しては、更なる手当が必要
適正	そこまでは困っていない
適正	そこまで生活に影響はないから
適正	それを踏まえて今後追加で金額の検討をしていけばよい
適正	それを踏まえて今後追加で金額の検討をしていけばよい
適正	それ以下だと少なく、以上だと税金の負担が増えそうだから
適正	それ以下だと少なく、以上だと税金の負担が増えそうだから
適正	それ以下だと少なく、以上だと税金の負担が増えそうだから
適正	それ以上は後の税負担が怖い
適正	そんなもんかなあーと。
適正	そんなもんかなあーと。
適正	ただし、毎月10万円を継続して給付し、ベーシックインカムにつなげてほしい。
適正	できれば一家に30万円などにした方が公平だと思う
適正	どこかで一律に設定しないと様々な手続きが煩雑になることから、妥当な金額と判断した。
適正	とても助かった
適正	とりあえずの生活資金として使える程度はあるから。
適正	とりあえずの生活費には十分と感じた。
適正	とりあえずは生活できる金額
適正	とりあえず仕事を失ってもしばらく生活出来ると思うから
適正	なんとか支払いができたから
適正	なんとか支払いができたから
適正	なんとなく
適正	マスクや消毒液の購入費用や備蓄品購入。小学校休業による出費増と外出自粛による精神的負担の緩和。
適正	まだ影響がない人も、今後の生活に影響が出る可能性があるから一律給付でよかったと思う
適正	まとまった買い物、旅行に使える金額だから
適正	みんなに配るなら妥当な金額だと思った
適正	みんなに配るなら妥当な金額だと思った
適正	モノを買って経済の活性化に貢献したいと思える金額
適正	もらえるだけありがたい
適正	もらえるなら、いくらでもいい。
適正	わからない。
適正	わが家の収入減額に相当する金額になるため
適正	わたしには十分な額
適正	慰労金として良かった
適正	一ヶ月の生活費として適正な金額であるため。
適正	一ヶ月の生活費は賄えるから
適正	一回限りで給付終了としていくのではなく、新型コロナウイルスにおける保険適用ワクチンが完成し、社会活動が日本国が考える一定基準に到達するまでは給付の必要是非について検討していく必要があると考えます。

適正	1~2ヶ月の生活費と考えると妥当と感じたため
適正	10万を生活費の補填として使って残りは消費し経済を循環させる事が出来るから。
適正	10万円あれば1ヶ月は生活できると思うから
適正	10万円あれば色々使い道があると思うから
適正	10万円ぐらいないと生活の足しにならないから
適正	10万円ぐらいないと生活の足しにならないから
適正	10万円だと色々な所に使えるから
適正	10万円で十分だと考えるため
適正	10万円も貰えたら充分じゃない？
適正	1回10万は多いかとも思うが、長引きそうなこと。二回目はなさそうなことを思えば、妥当かもしれません。
適正	1人カウントでされてるので。
適正	1人ずつの支給だったため
適正	1人一月分程度の生活費だと思うから
適正	1人当たりの金額としては妥当影響のある世帯にはもっと手当をするべき
適正	2、3ヶ月分の光熱費や住宅費を支払うために早急な配布という趣旨では適切。
適正	30万円は我が家にとって一ヶ月の収入と一緒にだから。
適正	4月分程の生活費に充てられるから
適正	4人家族で40万の給付となったが、現時点での世帯収入としてはそこまでの影響がなかったため。
適正	あとは経済を回すために貯金ではなく、使わせるための罫が必要。
適正	あまり影響を受けなかったので
適正	あまり多くても税金なので、いいと思います。
適正	あまり多額のことを給付するのは財源の裏付けがないと考えるから。
適正	アメリカと比較して
適正	ある程度すぐに使える金額だから
適正	ある程度まとまったお金のため、生活費の足しにできる金額だと感じたため
適正	ある程度まとまった金額でキリが良いので。
適正	いいとおもう
適正	いくらが適正なのか判断し難いため、まあこのぐらいだろうと思う。
適正	いつまで続くかわかりませんが、とりあえずの支給としては、適当な金額ではないでしょうか。
適正	およそ2ヶ月程度分の食費として妥当と感じた。
適正	この金額を頂いて、文句言うほうが頭おかしい
適正	この方法しかない
適正	これぐらいないと生活の足しにならないから
適正	これまで我慢してきた耐久消費財の購入に当てることができるため
適正	これ以上もらうと国が破綻してしまう
適正	コロナで、全国民が心理的にも負担になっているから
適正	コロナでのストレス発散のために自分のために使えるお金として妥当と考える
適正	コロナの影響をあまり受けていない家庭において、1人10万円の補填は妥当であるとともに、結局は国の借金で、今後税金が増えるようになるなら、これ以上貰えない。
適正	コロナ発生による食費等の増額に充てることができたため。
適正	こんなものだと思うため

適正	一月の食費を三万円とすると、妥当な金額だと思う
適正	一人一ヶ月程度の生活費だから。
適正	一人暮らしでは十分
適正	一人暮らしをしている人を対象としていると考えたため
適正	一度きりとも限らないので、少ないとは思わない
適正	一律だから
適正	一律では10万円とは思いますが、所得によって 給付額の増もあってよいと思うから。
適正	一律で早急に支給する額としては妥当
適正	一律ということが平等に感じたから
適正	一律ということが平等に感じたから
適正	一律ならば水準的には適正。大幅に所得が減少するあるいは生活困難者には別途対策が必要
適正	一律に配布されたのはいいことだと思うが、そもそも、こうやって配られるお金も、働いてる人たちが払った税金だと思うと、税金を納めていない人が貰っていいお金ではない気がする。
適正	一律のため判断はそれぞれあると思う
適正	一律のため判断はそれぞれあると思う
適正	一律はわかりやすい
適正	一律給付としては、感染症による様々な影響、物理的、金銭的、心理的などを補う妥当なものと思う
適正	一律給付以外の措置がお粗末
適正	影響の多少がある中、平均化すれば適正なのかもしれない
適正	影響度合いは各家庭で異なると思うため、自分にとっては妥当と感じる金額であったため
適正	何が正解かわからない。ただ貰う方は多に越したことはないと思います。
適正	何も影響がなかったのに貰えて、生活費に余裕が出たから。
適正	何度も欲しい
適正	可もなく不可でもない
適正	可もなく不可でもない
適正	可もなく不可もなく
適正	家にいる時間が多いほど、生活費が掛かるため
適正	家計が助かる金額だと思う
適正	家計が助かる金額だと思う
適正	家計の足しになったと思う。
適正	家族の収入が減った分の給付額としては適正な額だと思うし全国一律としては妥当だと考えます。
適正	家族の収入が減った分の給付額としては適正な額だと思うし全国一律としては妥当だと考えます。
適正	家賃、光熱費分位になるため生活費として充てられたから
適正	家賃を除けば2、3ヶ月ほどの生活費にはなる
適正	過不足が無いように思う。
適正	外食にしる旅行にしる1人頭10万円くらいは必要
適正	外食にしる旅行にしる1人頭10万円くらいは必要
適正	各家庭の事情を考えず一律で支払うのであれば妥当な金額だと思う。
適正	学校の臨時休業を受けて、子どもが複数いる家庭は昼食代をはじめ、日々の生活における出費が多くなっているから。
適正	感覚的に
適正	間をとるとその辺になると思われる

適正	間近の生活費になるから。
適正	基準はない
適正	期待していなかったから
適正	気持ち的に満足できた
適正	急ぎの給付であり、多すぎず少なすぎずと判断している。更なる個別支給体制を整えておくべきと考える。
適正	給付減分補えた
適正	給料に影響がなかったから
適正	給料減額分ぐらいの為
適正	金額に切りが良い。国民全員への給付を考えると適当。
適正	金額を言えばキリがないので。
適正	金額設定は難しいですが、一律給付であれば妥当な金額だと思います
適正	金額設定は難しいですが、一律給付であれば妥当な金額だと思います
適正	金額設定は難しいですが、一律給付であれば妥当な金額だと思います
適正	景気回復に、寄与出来る金額だと思う
適正	経済が回るから
適正	経済の活性化のためには、いいと思う。収入が大きく減少している人への保障をもっと迅速にやってもらいたい。
適正	経済の立ち直りのために良い
適正	経済への還元のため、多すぎでも少なすぎてもいけないと思うので、適正と思う
適正	経済を回すためにはある程度の金額である必要があるから
適正	経済を回すために必要な金額
適正	経済を回すために必要な金額
適正	経済を回すには、一見びっくりする位の金額が適切かと。
適正	経済を回せる
適正	経済対策としては適正かもしれないが、当座の生活に困窮する世帯に対する支援としては不足している
適正	結局は国の財政の負担、今後も働いていく自分達国民の借金で支出されたものであるから、国民全員に平等に配る金額としては限界だと思うから
適正	結局は税金だから自分たちが支払うことになる
適正	月の生活費から考えると、1ヶ月何とかやっていくだけの費用は確保されると思うから。
適正	月々1人あたりの生活費(家賃・食費・光熱水費・通信費)を足すと、およそ10万円前後ぐらいになると思う。(家賃5万前後、食費3万前後、光熱水費1万前後、通信費5,000円程度)なので、支給額について生活費を基準に試算したのであれば妥当だと思う。ただし、住む地域による生活費の差があるため、足りない人も出てくると思う。むしろ家賃免除・光熱水費免除とした方が特に生活困窮者に対し迅速に対応が出来て良いと思うが、光熱水費は供給側が限られている一方、家賃免除については家賃収入を得ている人に対する補償制度を作るのに時間がかかると思う。
適正	減少した収入を補填し、各店舗の活性化を図るためには、適当な金額と考える。
適正	現時点で用途を決めていないので。
適正	現実的に家計を助けられる最低限の金額と思われる
適正	現状、給与に減少がないため。
適正	現状では、収入には影響がなく生活が成り立っているから。
適正	現状で収入の変化がないため。
適正	個々人の経済状況に関わらず全員に一律給付するなら多すぎず少なすぎずと思う。
適正	個人としては給料で困らなかったため多いと感じるが、国民全員に迅速に配布するためには必要な額だったのでないだろうか
適正	個人により影響の大きさは様々だが、それを審査するコストを考えると「一律」の給付は妥当だと思う。
適正	個人的に世帯の総収入が減っていないので
適正	雇用の状況による。収入が減ってない人には贅沢(ありがたくもらったけど)だし、解雇等になった人にとっては10万でも足りない。ただ国が個々の雇用の状況を判断するには時間がかかりすぎるので、とりあえず一時的な支援策としては適当なのかなと思う。
適正	降って湧いたものだから、あるだけありがたい。
適正	高すぎず低すぎないラインと思う。

適正	国の財源では、ギリギリ
適正	国の財政とのバランス
適正	国の財政状況から
適正	国の財政余力と後年度負担を考えると一律給付額としては妥当
適正	国の借金が大きく増えない程度であった
適正	国内の財政状況から1人当たり10万円が限界だと思う
適正	国民1人当たりとしては妥当
適正	国民一人当たりとして考えると妥当ではないでしょうか
適正	国民一律という考えであれば、適正かと思う
適正	国民一律給付として妥当な金額と思う。
適正	国民全員であれば、わかりやすい金額と思う
適正	国民全員に、給付する金額としては妥当だと思う
適正	国民全体に一律給付するならこの程度だと思う。
適正	国民全体に配るため
適正	国民全体の給付を考えるとこの金額が限界だと思ったから
適正	国民平均的に考えると妥当か
適正	今のところ収入に変化がなく独り身のため
適正	今の生活で大きな影響がなく、実感が湧かないので適正かどうかの判断ができないため。
適正	今の生活で大きな影響がなく、実感が湧かないので適正かどうかの判断ができないため。
適正	今は助かるが、将来への借金が增えるから。
適正	今回の給付はあくまで経済対策的な消費促進のためのものだと思っているので、生活必需品以外のものを購入する予算としてはちょうどいい。(生活費補填として考えると少ないが、コロナで収入が減った生活困窮の国民に対しては別の支援があると思うので。)
適正	今回の給付金は外出制限がかけられ、在宅時間が増えたために増大した家計の補填の目的が強いと思われる。収入が減った人への補填としては他の制度があるので、前述の目的で一律に給付するなら今回の額は適正だと思う。
適正	今回は収入減の人が多くなか速く届ける必要があるので妥当と思う
適正	今後、コロナの影響で収入が減ることが見込まれる為、今後に備えて備蓄しておく必要があるため。
適正	今後の治療費(コロナ関連)を鑑みて、妥当と思った。
適正	困っている人の当面の生活費として考えて、妥当と考えます。
適正	困っている人もいるから
適正	困窮していない人は欲しかったものを買うなど経済を動かすことができるし、困窮している人は生活に当てることが出来る妥当な金額だと思う。
適正	困窮していない人は欲しかったものを買うなど経済を動かすことができるし、困窮している人は生活に当てることが出来る妥当な金額だと思う。
適正	困窮者には助かる金額だと思うし、困窮にならない者には消費にまわしたり、寄付など考えるのにも妥当な額だと感じたから。
適正	財源的に

適正	財政を考えればこの程度だと思う
適正	賛否あると思うが、早く補助することが重要なので。
適正	仕事が出来ない人や収入が減った人がいる今回は速く行き渡らせるためには妥当と思う
適正	仕事しながら貰えたから
適正	仕事量が増えたのと、外出自粛で日常生活に負担が生じたから。
適正	使いきれ
適正	使い切れる適正な額だと思うから
適正	使い道が幅広い金額であるから。
適正	使わない人間に多くあげても意味がないから
適正	子育て世帯にとって非常にありがたい給付金だと思う
適正	子育て世帯にとって非常にありがたい給付金だと思う
適正	子供が多い世帯には多額となり、夫婦二人などには少額となるので。
適正	子供の学校が休校となり、生活費が増加した程度の給付金額だったため
適正	子供を含めた家族数で見るとそれなりの額になるため。
適正	思いがけないお金で生活費の足になり助かります。
適正	支給を迅速に行うため、適正な結果だと思う
適正	支給基準を定めるには時間がかかり、一日も早く支給を待つ国民のためにはベストだと思います。実際には遅すぎましたねー
適正	支出増分を補填するのに妥当と思う
適正	私のほうでは、特に、新型コロナウイルスによって収入が減ったわけではないので、この金額で、適当だと思います。
適正	私は給付金を生活費と答えましたが、1人が生活する上でひと月に1万円～2万円かかると考え、5ヶ月から10ヶ月位の生活費に充てる事が出来ると考えたからです。
適正	私個人は多いと感じるが、収入が激減した人は少ないと感じている。平均化すると適正ではないかと思う
適正	自粛で出費も増えたから
適正	自粛に伴う精神的ケアなどに使用する額としては適していると思われる。
適正	自粛に伴う精神的ケアなどに使用する額としては適していると思われる。
適正	自粛続きで精神的に落ち込んでいる時に、10万円給付されるとうれしくなって、何に使おうかと話しに花が咲いたりして夢を持ってた気がしたので、金額的には適正だと思った。
適正	自粛中色々和我慢をした自分へのご褒美…実際に食費や光熱費は上がったので適当な金額。
適正	自粛中色々和我慢をした自分へのご褒美…実際に食費や光熱費は上がったので適当な金額。
適正	自粛中色々和我慢をした自分へのご褒美…実際に食費や光熱費は上がったので適当な金額。
適正	自粛要請期間型1ヶ月程度だったため
適正	自転車買い換え出来たら通勤も多少便利だから
適正	自動車税の支払いにちょうど良い
適正	自分にとってはとって妥当だが人によっては少ないと思う。
適正	自分の職種は影響が少なかったから
適正	自分は収入は変化はないが、生活の面で制約された事があるので10万円は有り難いです。全体で見るとまだまだ必要としている人がいるので今後も考えてほしい。
適正	自分達は収入が減ったわけではないので、経済を回すためのお金だと思えば適正。ただ、収入が減った人にとっては減り具合にもよるが少ないと感じる人もいたと思ったから。

適正	失業者等の収入大幅減は別として、多少でも収入が残った者としては急場のしのぎの額として十分だと思う。
適正	実態経済にいかにか回させるかが課題であり、給付金の一部でも市場に回す心理を生み出すための適正な範囲。
適正	収入が減った人にとっては足りない人もいると思うが、変わらない人もいるため、妥当と思われる。さらに収入減の方には、別の給付金の対策をとってほしい。
適正	収入が減った人には少ないと思うし変わらない人には多いように感じるが人によって分けるのは難しいと思うから(支給も遅れるし、間違いや支給基準の判断が難しいのではないか)
適正	収入が減った人もそうでない人も、大人も子どもも、全く一律に10万円というのはかなり乱暴だと思いますが、一方で何より「迅速性」を重視するという意味では致し方ない金額であり、措置だったと思います。(「適正」というより「仕方ない」でしょうか)
適正	収入が減っていないから
適正	収入が減っていないのに給付があったが家族には出勤が減ったりした為、家族で考えれば妥当な金額。
適正	収入が減っている人もいるため
適正	収入が減ってないから。
適正	収入が減ってないので、妥当だと思う。
適正	収入が減少した額の補填として妥当。但し影響が長期化した場合生活はかなり切り詰めることが必要となる。アメリカ向けの売上高が大幅に減少している。
適正	収入には変化はなかったが、自宅で子供たちが過ごす環境をととのえないといけなと感じたから。(オンライン学習、食事代等)
適正	収入に影響がない人もいる
適正	収入に影響のない人に対しては多いと思うが、迅速な給付を目的とするならば、適正だと思う。
適正	収入に変動がなかったため
適正	収入の無い未成年にも給付がある為
適正	収入は減少しておらず、コロナ予防対策費とするため。
適正	収入減少した世帯は、ある程度まとまった金額であり助かったのではないかと。多すぎたり少額の場合は、貯蓄に回す率が高くなりそう。
適正	収入等の変動は個人差があるものの、学校休校に伴い生活費が圧倒的に上がった家庭も多いはずなので1世帯でなく1人に支給なので妥当だと思います。
適正	終息したら、家族と旅行に行きたい。
適正	充分だとおもったから
適正	十分である
適正	初回としては適正。次回以降があれば収入減の世帯に限るべき
適正	少しでも生活の足しになると思うから
適正	少ないともっとほしいとも特に思わないから
適正	消費の底上げ
適正	色々な物に充てるには妥当な金額だったから。
適正	食費など毎日必要なので、助かりました
適正	申請者全員に給付するため妥当
適正	人それぞれ影響の大小があるが、国民へ一律給付したことへの評価。
適正	世帯平均消費から適正額と思います
適正	正直収入も減らなかったのであってラッキーぐらいな感じ
適正	正直収入も減らなかったのであってラッキーぐらいな感じ
適正	生活の安定に寄与する額であると同時にわかりやすい。
適正	生活の安定に寄与する額であると同時にわかりやすい。

適正	生活の安定に寄与する額であると同時にわかりやすい。
適正	生活の助けになる金額だと思うから
適正	生活費としてすぐに使う金額より多く、所得保障プラス経済活動の促進という目的にかなうと考えるため。
適正	生活費と地域に還元する費用とでちょうどいいと感じたから。
適正	生活費の手助けになるから
適正	生活費の補填になった。
適正	生活面で言えば正直少ないが、全国民に配布する事を考えれば財源の問題もあるので文句は無い
適正	税金が増えると考えるため
適正	税金なので
適正	税金を全世帯に交付するものなので、過剰な金額は必要ない
適正	全ての人に平等だから
適正	全員に一律に配る金額としては、思いきった額。財政のことも考えると、無制限に増やすことはできない。本来であれば公平性の観点からコロナの影響による生活苦・減収は個別の給付金や救済策で対応すべきであると思うが、急いで支給する必要性により行った策としては、適正な水準と考える。
適正	全国民に一律にとという考えなら適正だと思う
適正	全世帯に給付なので妥当だと思う
適正	全体に一律に給付するのであれば妥当
適正	多いか少ないか判断できないため
適正	多いに越したことはないが、当面の補填には足りるから
適正	多くても少なくても異論がある人はいます。直接個人に届くかどうか分からないが、緊急せいを重視した妥当な金額とおもいます。
適正	多くもなく少なくもない
適正	多くもなく少なくもなく使い道自由
適正	多くもなく少なくもなく妥当だと思います。
適正	多ければ多いほどありがたいが、著しく収入が減った訳ではないので。
適正	多すぎず、少なすぎず
適正	多すぎず、少なすぎず
適正	多すぎず、少なすぎず、財源も限りがあるだろうし、当面の生活費の足しになるかな。
適正	多すぎず、少なすぎないから。コロナの影響で抱えるストレスも大きい中でとても助かったから。
適正	多すぎず、少なすぎない額。ただし、税金でもらっているためら将来が不安
適正	多すぎず、少なすぎない額。ただし、税金でもらっているためら将来が不安
適正	多すぎず少なすぎざだと思ふ
適正	多すぎず少なすぎざだと思ふ
適正	多すぎず少なすぎざだと思ふ
適正	多すぎず少なすぎず
適正	多すぎず少なすぎず、消費につながる丁度良い額だと思う
適正	多すぎず少なすぎず、丁度いい感じに思えたから
適正	多すぎず少なすぎず、丁度いい感じに思えたから
適正	多すぎず少なすぎないから

適正	多すぎず少なすぎないから
適正	多すぎても使いみちに困る
適正	多過ぎても問題かと(世帯主に入る為、家庭によっては世帯主が好きなように使うかも)
適正	多過ぎても問題かと(世帯主に入る為、家庭によっては世帯主が好きなように使うかも)
適正	多過ぎても問題かと(世帯主に入る為、家庭によっては世帯主が好きなように使うかも)
適正	多額の給付金で財政を圧迫されても困るから
適正	妥当だと思いますが、この様にまだまだ経済が戻らないので、再度10万円くらいの給付がないと生活がたいへんだと感じます
適正	妥当だと思うから
適正	妥当な線は難しいが、根拠となる数字があればなお良い。
適正	打倒な金額であり家計に丁度いい。
適正	大きい買い物ができる
適正	大家族なのでトータル金額は多く感じた。
適正	沢山給付されても、税金が増えるだけだから。
適正	地域で給付金を使用することを第一優先にかんがえた。
適正	地域で給付金を使用することを第一優先にかんがえた。
適正	地域の活性化のために、思い切って使おうと思える金額
適正	地域や業種により異なるべきと思う
適正	地域経済を活性化させるため
適正	地元でお金を使うには適当
適正	丁度消費しやすい金額
適正	丁度消費しやすい金額
適正	長期化も考慮したら妥当
適正	頂けて嬉しかったから
適正	頂けるだけありがたいです。
適正	定額給付金であるため、収入の増減で判断していないため
適正	程よく買い物できるから
適正	程よく買い物できるから
適正	適性
適正	適正
適正	適正かは分からないが、急場の対応としては妥当と考える。
適正	適正かは分からないが、急場の対応としては妥当と考える。
適正	適正だから
適正	適正だと思ったから
適正	適正価格を判断しづらい。
適正	適切な金額、支払い側の事務処理もしやすいと思う。
適正	適切な金額は分からないので
適正	田舎なので十分な金額だと思う
適正	当面の生活費としての準備金としては妥当な額だと思うから。
適正	当面の生活費としては適正

適正	特に異論がない
適正	特に収入が激減していないから
適正	特に収入が減っていないため
適正	特に収入は減ってないが、経済を回すために使うには妥当だと思うから。
適正	特に不足と感ないから
適正	日常生活に影響を受けているため
適正	日々の生活に緊急を要する人がいる中で選別する余裕もなく一律給付とした場合に個人がたちまち生活できる額と考えたら、一般的には妥当と思うため。
適正	日々の生活費の補てんにちょうどいい金額
適正	日本全体の経済がかなり変動しているため
適正	配布された事が画期的だと思います
適正	判断基準がないため
適正	必要だから
適正	必要な回数給付すれば良いと思うから。
適正	必要な物を購入できたから
適正	必要な方には、別の給付金を用意すれば良い。国民全体には10万円がちょうど良い。
適正	分かりやすい
適正	平均を取って妥当
適正	平等だから
適正	平等だから
適正	本当に困ってる人もいればそうでない人もいる
適正	毎日子どもの面倒を見ることで、食費など支出が増えている。今のところ収入は減っていないが、今後はどうなるか分からないから。
適正	無いよりは、良い金額
適正	無難な額だと思う！
適正	貰えることがありがたいから
適正	貰えることがありがたいから
適正	貰えるだけでありがたいとおもう
適正	貰えるのはありがたいので
適正	予期せぬ10万円だった為
適正	理由なし
適正	臨時的に経済を回すためだから。

2) 多い

多い	コロナによる影響が少なかったため
多い	サラリーマンや公務員はなくても問題ない
多い	とくに変化がないため
多い	なんとなく
多い	もらった事は嬉しいが、真に必要な人に高額の給付金を交付すべきだと考える。
多い	一律でなくてもよい
多い	一律ではなく必要ところに多めに支給するべき。判断は難しいであろうが。
多い	一律とするよりも、本当に必要な方に渡るようにすべきと思う。
多い	経済振興の目的であれば、多いと思う。
多い	個人的には収入が減ったわけでもないコロナの影響で生活が困難になった方へ給付できれば良いと思う
多い	個人的には収入が減ったわけでもないコロナの影響で生活が困難になった方へ給付できれば良いと思う
多い	幸いそこまで緊急性がなかったこともあるが、結局この財源も税金だろうから、いずれ支出した分国民に負担がかかるのではないかと思う。
多い	国の借金という認識が薄れて、将来不安になる。
多い	国の負担が増えるから
多い	国債の利息と事務費用が無駄。強制的に借金させられただけ。必要が無い。
多い	国民の数だけ給付して財政は大丈夫なのか。
多い	財務省は国民のお金を自分のものと勘違いしている。たぶんこの給付金もイヤイヤ出しているだろうから、将来倍以上の税金として回収しようとすると思う。つまりこの給付金は国に対する借金でしかないから、借金は少ない方が良いため。
多い	私のようにコロナで収入減少していない人には不要である。ばらまきでしかない。本当に困っている人にだけ、迅速に渡すべきである。税金の無駄遣い!
多い	自分に限っては多いと感じた。今回置かれた背景を考えれば、皆に一律の給付とせざるを得なかったのはやむを得ないと感じる。ただ、今後税収が伸び悩むと思われ、国家及び地方の財政にどれだけ影響を及ぼすか大変不安

多い	自分の収入は変化はない。収入に見合った給付金にするべき。
多い	自分は収入に変化がなかったので本当に困っているところに手厚いと良かった
多い	収入があまり変わらずなく、かつ固定費がそれほど多くないため。
多い	収入に影響がなかったから
多い	収入に影響が無かったから。
多い	収入に影響のない家族持ちにはかなりの金額が給付される為
多い	収入に影響のない家族持ちにはかなりの金額が給付される為
多い	収入に影響のない家族持ちにはかなりの金額が給付される為
多い	収入に変化がないため
多い	収入に変化がないため
多い	収入に変化がなかった人にとってはお小遣いでしかないので、国庫が心配。
多い	収入に変化がなかった人にとってはお小遣いでしかないので、国庫が心配。
多い	収入減の実感が無いため
多い	収入増減にかかわらずだから
多い	状況によって換えたほうがよいのでは？
多い	世帯の収入の変化の違いにより、金額にも違いを設けたらいいと思う。
多い	世帯の収入の変化の違いにより、金額にも違いを設けたらいいと思う。
多い	世帯収入減ったところばかりではない為
多い	生活に困っている人に対して手厚く補助すべき
多い	税金のムダ使いだと思う
多い	全員給付ではなく、必要な人にもっと厚く補償を行うべき
多い	全国民一律給付のため
多い	特に給与が減る事の無い郵便局社員に10万円を払う必要がないと思う。
多い	特に給与が減る事の無い郵便局社員に10万円を払う必要がないと思う。
多い	特に収入面で変わりはないため。
多い	特別定額給付金の財源は国債から捻出しているため、将来の世代が返済していくのが大変だと思うから
多い	必要な人だけに渡すべき
多い	必要な人に条件つき給付でよかったのでは
多い	本当に困っているには多く支給されても良いと思う。困ってない人も貰えるものはもらおうと思うので、不平等さを感じる。
多い	本当に必要な人にいきにくい
多い	未来にツケが回って来そうだから
多い	未来にツケが回って来そうだから
多い	未来にツケが回って来そうだから

3) 少ない

少ない	地域経済活性化及び低所得層の収入減少は、日々の生活において計り知れない今般の影響が生じている。不安や経済展望(事業計画)が未来に期待を持つことが出来る政策・制度が重要である。また、地域医療や学生等の修学時期含む問題は社会的な重要課題である。パンデミック回避と災害避難策は各自治体ごとに早急な周知を要する。以上のこと等から、予備費において地域財源としての柔軟な給付等が急務である。
少ない	(1)もっと早い3~4月の支給であれば、当座をしのご資金として(あくまで『第一弾』としては)妥当な金額だったと思う。(2)しかし、この期に及んでは、生活者・労働者として、また経済・社会としては、「時すでに遅し」の方々も多くいらっしゃると思う。(もちろん、無いよりあった方が良いのは事実だが)(3)また、自動車税の納付書もちゃっかり送られてきた。各種税金は税金として冷徹に吸い取るのであれば、『給付金』などという恩着せがましい名は、ちゃんちゃらおかしい(怒)
少ない	(1)もっと早い3~4月の支給であれば、当座をしのご資金として(あくまで『第一弾』としては)妥当な金額だったと思う。(2)しかし、この期に及んでは、生活者・労働者として、また経済・社会としては、「時すでに遅し」の方々も多くいらっしゃると思う。(もちろん、無いよりあった方が良いのは事実だが)(3)また、自動車税の納付書もちゃっかり送られてきた。各種税金は税金として冷徹に吸い取るのであれば、『給付金』などという恩着せがましい名は、ちゃんちゃらおかしい(怒)
少ない	(4)今は、全国民に対する第二弾、第三弾の生活者支援があって然るべき時期。(5)もし、そうであったのなら、(第一弾としての)10万円は妥当だったのかもしれない。最期に…庶民感覚に相容れない愚行・愚策に邁進する現政権には、怒りを乗り越えて、心からお見舞い申し上げたい…
少ない	10万が数回なら、助かるけど、一回なら、その月の支払いで終わる。
少ない	10万では何もできない。
少ない	10万では足りないくらい生活に影響が出た人もいるから。
少ない	10万では足りないくらい生活に影響が出た人もいるから。
少ない	10万なんかで生活できるか!!
少ない	10万はすぐになくなるから。もっと継続的な支援を求めろ。又、子供達に対しての手当でも拡充してほしい。
少ない	10万円だけでは使う必要がある事がいくつもあっても足りないから。
少ない	10万円では何も変わらない。
少ない	10万円では世帯の収入減を補うことはできていない。消費を落とさないためにも増額したほうが良いと思う。また、給付決定と給付までのスピード感には大きな課題があったものと思う。
少ない	10万円の根拠がわからないため
少ない	1ヵ月ですぐなくなってしまう金額である
少ない	1か月程度ならいいが、続くようなら3か月程度は継続してほしい。10万を3か月、他の国でやったらような感じで。
少ない	1ヶ月の平均給与分はあっても良いと思ったから。
少ない	1ヶ月の平均給与分はあっても良いと思ったから。
少ない	1人10万円支給はありがたいが、収入が減っていて生活がまだまだ苦しい
少ない	3か月以上状況が続いているのに10万は安すぎです。各国を見習うべきです性別の選択は男女だけではなく、その他や回答しないを設けるべきだと思います。
少ない	アベノマスクが無駄だったからアベノマスク分も特別定額給付金に入れたら良かった
少ない	アベノマスクのように税金の無駄遣いするくらいなら、各家庭に配ってほしい。
少ない	アベノマスクや持続型給付金の中抜き委託など無駄な事に使うなら給付金の増額もしくはそれに準ずる手当に当てるべき
少ない	あるところには金がある
少ない	いつまで続くのか、通常の生活に戻れるめどがたっていない分、10万円では不安。
少ない	かかる費用は変わらないから
少ない	コロナウイルスで仕事を失ったり、休業した人たちの生活を考えると少ない。
少ない	コロナがいつ終息するか分からない状態で、10万のみの支給では不安。
少ない	コロナにより、所得が減少した人にとっては、10万円程度の給付では賄えないくらい、大幅に減少している。
少ない	コロナの影響で収入が減っている人が多くいるから。
少ない	コロナの影響で収入が減っている人が多くいるから。
少ない	コロナは継続していて足りない
少ない	コロナ対策を家庭単位で行うには備品の購入等更に必要だと感じているので

少ない	すぐ無くなる
少ない	そもそも10万と言う金額は、何の根拠で決定したのか納得いかない
少ない	それだけじゃ救われない人たちが多い
少ない	なんとなく
少ない	なんとなく
少ない	ホームステイでかなりの負担になった。
少ない	マスク代、消毒代などのコロナ対策の費用やステイホーム中の給食の代わりのお昼代、電気代、水道代など普段より生活費が増えているし、まだコロナが終息していない事で今後どうなるのか不安だから
少ない	一時しのぎの対策だと思う。
少ない	一時的な補填にしかない
少ない	一人10万円の給付で経済がまわると思わない。
少ない	一人暮らしの大学生や収入が減った世帯にとっては1ヶ月で使ってしまう金額であり、長期化されることが確実な現状では一時凌ぎでしかない。
少ない	一律で良いのか疑問
少ない	営業自粛された方々にとっては少ないと思います。
少ない	営業自粛期間が長く続きかなりの収入減となった。10万円では全く足りない。
少ない	影響があって収入が減った人にとっては少ないと思ったから
少ない	影響がいつまで続くか先が見えないため
少ない	影響に格差がありすぎるため、影響のある人にたくさん届くよう。国民全員というやり方をするのであれば。
少ない	嫁の仕事時間が制限されて、収入が減ったから。
少ない	家族の収入が減ったり、いろんな出費が増えた
少ない	会社から例年出る賞与の落ち幅と合っていない。おそらくそんな中小・零細企業はかなりあると思う。体力のない山陰の企業ならなおさら生活難になっている世帯は多いと思う。
少ない	学校が休学にも関わらず学費がかかっている。また学校が休みで自宅に居る時間が多い為、光熱費がかなり負担となった。その他東京であったスポーツの大会が中止となり飛行機のキャンセル費用請求があり負担となった。
少ない	学校休業のために必要になったものや生活費の増加、収入減から、10万円は最低限だと感じた。
少ない	学生を扶養しているが、バイト収入減が著しかったため。
少ない	感染防止対策が継続的なものであるから給付も継続的に支給すべきと考えるため
少ない	感染防止対策が継続的なものであるから給付も継続的に支給すべきと考えるため
少ない	感染防止対策が継続的なものであるから給付も継続的に支給すべきと考えるため
少ない	期間が長引けば苦しいものがある
少ない	休業者には、少ない。
少ない	給付金は、税金を納めて無くなってしまったので生活費に回せる程、もう少し多く頂きたい。
少ない	給付金以上に収入減だから
少ない	給料が変わらない人には関係ないが、給料が激減した方にとっては一ヶ月分程度の生活費にしかないから。
少ない	業種によっては10万円では生活費が足りないと思うから。
少ない	経済が潤わない。
少ない	経済が停滞が避けられない中、消費を少しでも上げていく必要があるため
少ない	経済を回すためには、もう少し多い方が良い。
少ない	経済を回すにはもっとあったほうが良いかも
少ない	経済を回復させるには、もっと必要である。
少ない	経済状況はこれからどんどん悪化するのに10万円一度だけでは足りない
少ない	経済状況はこれからどんどん悪化するのに10万円一度だけでは足りない
少ない	経済的影響は長期化されると思うから
少ない	継続的なものでないと一時的な給付では生活が成り立たないのでは、と思います。
少ない	月収とわずかな残業手当で収入を補っていたため。

少ない	個人的には収入に変化はないが、生活スタイルが大きく変わり、予定しない支出が増えていること。今後も影響が大きいと思われることから。
少ない	固定的な出費を下回るため
少ない	光熱費や税金の支払い等、生活に必要な最低限の支払いのみで使い切ってしまう金額であると思われるため、生活困窮を救済するという趣旨を考えれば不十分であると考えます。
少ない	幸いにして失業したりしてはいないが、この状況下で政治家の体たらくを見たら、ウイルス発生国に強硬な姿勢を貫くべきであり、それが出来ないなら給付金を上げて良かったと感じる。
少ない	国民の受けた被害は10万以上だから
少ない	国民の受けた被害は10万以上だから
少ない	今回の給付金はいろいろな税金の支払いにあてたから
少ない	今後の感染状況が不明であるため
少ない	困っている人には不十分
少ない	在宅勤務及び学校の休校により、食費等に支出が多くなる。
少ない	在宅勤務等で家にいる時間が増えたので、食費、光熱費とも増加して支出が増えた。(もともと外での飲食等あまり機会がないので)
少ない	財源があれば、真に必要な人に追加の給付をすべき
少ない	仕事がなくなった人にとっては少ないと思う。貯蓄があった家庭においても今回のステイホームで、子供が多いと食費などに使われ結果的に以前よりかは苦しい状況になると思うから。
少ない	仕事が減った影響が長引き10万円では対応できないため
少ない	仕事が減った影響が長引き10万円では対応できないため
少ない	仕事がなくなった人からしたら10万で生活できないと思うから。
少ない	子供が長期にわたって休校で食費がかかっていた。
少ない	子供が長期にわたって休校で食費がかかっていた。
少ない	子供が長期にわたって休校で食費がかかっていた。
少ない	子供の学費の支払いが多い
少ない	思ったことを選択した
少ない	思ったことを選択した
少ない	私自身の勤め先は、コロナによる影響で年度末一時金がなくなりました。そしてそれは夏季賞与にも影響する見込みで、トータルしたら10万以上の収入減となるからです。
少ない	自粛が思った以上に長引いたことによる支出が増えたから
少ない	自分にとっては多いが、周りの方々の収入減の状態は、給付金額以上と思われるので
少ない	自分には特に必要なかったが、収入が無くなった人もいます。
少ない	自分の仕事は変わらないが、妻の仕事が無くなり、収入が減ってしまったので、月々の支払いや子供の仕送りが難しくなった。
少ない	自分はそのままで収入は減ってないが、打撃を受けてる所は少ないと思う
少ない	自分はたまたま今すぐに使うことがないが、本当に収入が減った人にとっては自粛期間を考えると生活費にも足りないのではないと思うから
少ない	失業、給与減少した方は確実に足りないと思う
少ない	失業者が増えたら(特に自営業)ウイルスが収束しても、経済かたあがらない。少しでもコロナの前の状態を維持しなければいけないと思うから。
少ない	社会的負担が多くなり過ぎている。介護保険料、税金、消費税等
少ない	車の税金などで半分無くなるため、足りません
少ない	収入が、激減した人が身近にいるから。
少ない	収入が減った期間を考慮すると少ない
少ない	収入が減った金額より少ない
少ない	収入が減った金額より少ない
少ない	収入が減った人もいますから
少ない	収入が減り生活が苦しいから
少ない	収入の減少より少ない。今後、賞与も下がります。年取ベースで考えたら後40万円はいります。
少ない	収入減、支出増に見合わない
少ない	収入減、支出増に見合わない
少ない	収入減、支出増に見合わない
少ない	収入減、支出増に見合わない
少ない	収入減に見合っていない
少ない	収入減少金額に足りない人が多い。
少ない	出勤しないので残業がゼロになった
少ない	出勤しないので残業がゼロになった

少ない	出費増、収入減をカバーできない。
少ない	少ないとおもいました
少ない	少ないとおもいました
少ない	消費税10%キャッシュレス決済割の終了7月レジ袋有料化
少ない	職種によっては収入減の長期化もあり得るため、生活費が賄いきれなくなると考える。
少ない	食品、光熱費等家に滞在している時間が長くなったことによる出費が多かかったため
少ない	真に影響を受けている方は、この額に加え、継続的要素が必要なため。
少ない	人によってコロナの影響による経済状況が違うため
少ない	数ヶ月収入が減っている。家計の支出を見直した。家族の人数が多いほど支出も大きい。滞納した保険料、自動車税、幼小中高大への学費や部活動費、老親への援助・塵も積もればで支出も大きくなる。今回の一律給付はすぐ助かったが2、3ヶ月でまた赤字になり不足する。
少ない	世帯全体で見ると、仕事も減り勤務時間も短縮されているので給料も少なくなり生活が苦しくなった。通常通りの給料でローンを考えているので、10万円だけでは賄いきれない部分も出てきてしまう。
少ない	政府がつぶれても、国民生活を守る金額と考えたら、少ない。全く、国民に寄り添ってない
少ない	生活が 苦しい
少ない	生活が困難な方も多くおられる中で10万円は1ヶ月の家賃や食費でなくなってしまう場合がある。収入が減った人からしたら一回のみの10万円給付では全然賄えないのではと考えたから
少ない	生活が困難な方も多くおられる中で10万円は1ヶ月の家賃や食費でなくなってしまう場合がある。収入が減った人からしたら一回のみの10万円給付では全然賄えないのではと考えたから
少ない	生活が困難な方も多くおられる中で10万円は1ヶ月の家賃や食費でなくなってしまう場合がある。収入が減った人からしたら一回のみの10万円給付では全然賄えないのではと考えたから
少ない	生活できない
少ない	生活に困窮している方にはこれでは少ない
少ない	生活学習苦しい…
少ない	生活困窮者には、ひと月で、すぐになくなってしまう。また消費に回して経済を活性化させるには、少な過ぎると思う。
少ない	生活困窮者には、ひと月で、すぐになくなってしまう。また消費に回して経済を活性化させるには、少な過ぎると思う。
少ない	生活困窮者には、ひと月で、すぐになくなってしまう。また消費に回して経済を活性化させるには、少な過ぎると思う。
少ない	生活費がたくさんかかるから。経済効果があるから。
少ない	生活費が多く必要になった。
少ない	生活費だけで色々必要
少ない	生活費と自動車税で無くなったからマスクは遅すぎてもういらなかったです
少ない	生活費に充てるにはやや不足
少ない	生活費のやりくりが厳しい
少ない	生活費は変わらないから
少ない	生活費や貯蓄に回ってしまう。経済活動を活発にするならもっと支給するべき。
少ない	生活費や貯蓄に回ってしまう。経済活動を活発にするならもっと支給するべき。
少ない	税金で消えてしまう。
少ない	税金支払いで全額使ったため地元経済の貢献にならなかったため
少ない	先が見えないことを考えると少ないかなと思う
少ない	先行き不透明で、1回限りだから。
少ない	全世帯の収入源に格差があるので
少ない	足りない
少ない	足りない

少ない	足りないから
少ない	足りないから
少ない	足りないひとは多くいると考えてるため。
少ない	足りない人には10万では不足
少ない	大学費用
少ない	貯蓄にまわり、経済効果が得られないと思うため。
少ない	長期間の制約を強いられているから。
少ない	長丁場になった場合、1回の給付では不十分である。
少ない	直ぐ無くなる。
少ない	直接的に収入に影響が出た世帯に対して十分とは言えないため。
少ない	日々の生活に制約があり大変である
少ない	年2回もらえば嬉しい。
少ない	非正規雇用のように、全く収入がなくなるような人には、追加で早急に給付する必要がある
少ない	必要だから
少ない	必要な人には少ないと思うから
少ない	扶養家族がいないため市民税を多く払っているのに、もらう額が少なく不公平だ
少ない	普通に貯蓄する人も多い金額では意味がない
少ない	本当に困った人にもっと渡すべき
少ない	本当に困っている方には足りないと思う
少ない	本当に困っている方には足りないと思う
少ない	本当に困っている方には足りないと思う
少ない	本当に困ってる人にとっては少ないだろう
少ない	本当に生活が苦しかったらこんな額じゃ生活できない。
少ない	毎月10万円。
少ない	無駄な税金を使用するなら国民へ支給する方がいい
少ない	無駄な税金を使用するなら国民へ支給する方がいい
少ない	郵便局に優遇を
少ない	養育費が高額である

4) その他

その他	・各都道府県で給付時期がまちまちなこと・本当に困っている方への早急な対応でない
その他	・各都道府県で給付時期がまちまちなこと・本当に困っている方への早急な対応でない
その他	10万円の算出根拠が不明のため
その他	アベノマスクみたいに無駄なことに使われるくらいなら、給付に回すべき
その他	コロナでの影響の大小は人それぞれだから、一概に適正かどうか言えない。
その他	コロナによる収入の増減に関わらず一律だから
その他	コロナの影響をあまり受けなかったため
その他	コロナの影響を大きく受けていないから
その他	サービス業などでは営業規制があったため
その他	そこまで影響がなかった方も多数おられるので
その他	まだ収入が減っていない
その他	みんなに。平等にこだわらなくていい
その他	もらう人の仕事の状況や生活の状況でそれぞれ多いか少ないかわ変わってくると思う。そもそも何故10万円という金額に決まったのか理由を知りたい
その他	もらう人の仕事の状況や生活の状況でそれぞれ多いか少ないかわ変わってくると思う。そもそも何故10万円という金額に決まったのか理由を知りたい
その他	もらえるのであれば、もっとほしい
その他	より困窮している家庭に配分を大きくすべきと思っているため。
その他	より困窮している家庭に配分を大きくすべきと思っているため。
その他	わからない
その他	わからない
その他	一時金で10万給付されても、コロナ自粛期間の長さなど考慮すると妥当かどうかは未だ不明
その他	一時金で10万給付されても、コロナ自粛期間の長さなど考慮すると妥当かどうかは未だ不明
その他	一律1人当たり10万円より、収入の減った家庭、もしくは企業への補助金として給付した方が良かったのではないかと思う。今回の給付で国の借金は増えるので、それが、後々の世代に大きな負担となるし、そういうことも考えて税金の使い道を考えて欲しい。
その他	一律ではなく困っている人に支給すべき。
その他	影響ない人もいるので。
その他	影響の大小があるため
その他	影響は個々に違うので
その他	影響は長期化すると思います。
その他	何に対して適正と聞かれているのか不明。
その他	何年後になるかわからないが将来的な増税で給付金以上のお金を納めなければならないのではと不安があるので貯蓄か資産形成の資金に回さざるを得なかった。
その他	各家庭の実情によって10万円の価値が異なるから
その他	各個人によってコロナの影響で収入の減少や支出の増加が違うと思われるため、
その他	各個人によってコロナの影響で収入の減少や支出の増加が違うと思われるため、
その他	金額の妥当性がわからないから
その他	金額の定義がわからない。
その他	減った人には1回の10万は足りないと思う
その他	現金給付の意図は経済回復であると思う。現在の経済回復率を見える形で公表すべき。10万円給付の効果検証をしたうえで、次の対策を講じるべき。
その他	個々の状況によるから
その他	個別性のある事に適正かは判断しかねるため
その他	公務員であり、家庭への実害がわかりにくい。
その他	公務員など収入が減っていない世帯に一律料金というのは疑問
その他	困っている人のための給付金だったので、必要とする人に還元されていればOK。金額がどうかとかはあまりにも思わなかった。

その他	困っている方への手当てが足りない。
その他	仕事ができず収入が減った方、コロナの中懸命に働き続けた方、それぞれです。なので、一概に多いも少ないも言えないのかなと思います。
その他	仕事がなくなって家族を養えないから。
その他	仕事に影響のあった人には少ない人もいるのかなと思う。
その他	自身の仕事に変化が無いため
その他	自身の仕事に変化が無いため
その他	自分の場合、実家暮らしで、自分と両親と下の弟妹2人なので計5人=50万円。自分と両親は仕事上の減収はありませんでしたが、就学中の弟妹には影響があり、家族で相談した結果、ほぼそちらにあてることになりました。なので、世帯の構成人数や就業状況でかなり違うので、一概に多い少ないは言えないと思いました。ただ、国民全員を対象とし、無条件で早急的にと考えるなら、動かせる金額としては妥当とも思えます。
その他	実際にコロナの影響を受け、休業せざるを得なくなった方々を報道等で見てそう感じたため
その他	受けた影響に個人差があるから。
その他	受給対象者それぞれの考えがあり、判断できない。
その他	収入が減った世帯に給付すべきだから
その他	収入が減少した人とそうでない人で違う。
その他	収入が減少した人とそうでない人で違う。
その他	収入が変わらない人、激減した人が様々いる中で一律給付は適正と思えない。変わらない人への給付は不要だし、激減した人には全く足りてない。必要な人に必要な補償がなされていないと思う。
その他	収入に影響している人が足りないと思う
その他	収入に変化がなかった人とあった人で必要な金額は異なるため
その他	収入減でない者には嬉しいボーナス、収入減の者には不足だろう。
その他	収入減の状況に公平に対応すべきと感じます。
その他	収入減の人にとっては、少ないと思う。
その他	就労状況への影響の有無、家族構成等の違いによって受け取り方が変わって来るから。
その他	柔軟性のある給付措置が必要と考える
その他	所得が大きく減った人のみ支給で良い
その他	上記による
その他	上記のとおり
その他	上記理由により
その他	職種によって収入状況や生活の状態が変わるため
その他	新型コロナウイルス感染がほぼ終息した段階でないと判断できない
その他	人それぞれで環境が違うと思うから
その他	人それぞれの仕事内容が違うから
その他	人それぞれの仕事内容が違うから
その他	人によって状況が異なるから
その他	人により、状況が違うから。
その他	世帯の構成、収入、業種によって必要な金額が変わるとおもうため
その他	世帯毎でかわってくるもおもうから
その他	全国的に経済が落ち込んでいるため。
その他	他人の状況がわからないから。
その他	妥当な金額が分からないから
その他	大人も子供も同じ金額はおかしい。
その他	地域によって物の価値が違うので基準がよくわからない
その他	貯蓄の有無や収入によって必要金額が異なるため
その他	頂けたことはありがたかった。コロナウイルスの影響でいつもより生活費はかかっていたので。我が家には十分な金額。ただ、もっと困っている人にとっては10万円では足りないですね。

その他	低所得層に手厚くすべきと考える
その他	適性と判断する根拠がないため
その他	適正な金額がわからない
その他	都会や田舎とでは使うお金の額も違うし、そこは比較できない。
その他	特段生活に困窮しているわけではないから。ただ少ないと思う人は多いと思う。
その他	日常生活における固定費は、そのひと毎に違うから
その他	日本が多額の借金を抱えているため
その他	被害の状況に差があるから
その他	必要額は個人により差があると考え
その他	必要額は個人により差があると考え
その他	分からない
その他	本当に困っている人が申請してもらいべき
その他	遊びに金を回す余裕がある人がいるため

5) 無回答

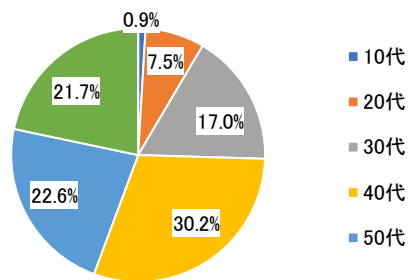
無回答	10万円です十分な人もいれば、休業が長期でとても10万円を1度の支給では足りない人もいる。
無回答	こどもたちに借金が増えるだけだから。
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この先税金など納める金額が増えるのでは…。給与も下がるだろうし…。今はいただいて感謝していますがこの先がとても不安です。
無回答	とりあえずの一律給付はそれぐらいしか出来ないかもしれないが、もっと迅速に給付しないと意味がないと思います。困窮している人にはとても足りないです。
無回答	一律は適正ではない
無回答	各々の家庭状況・就労状況があり、一律の対応では効果的な給付とは言えない。
無回答	給付金は、経済を立て直すためのものか、困窮者を助けるためのものか？どちらなのだろうか？と思っているので、わからないと回答した。
無回答	現金給付反対。産業対策に回すべき。
無回答	個人としては給料で困らなかったため多いと感じるが、国民全員に迅速に配布するためには必要な額だったのではないだろうか
無回答	個人によって、必要の度合いが違うように思うから
無回答	個人的には充分だが、これではまだ生活が苦しいという人たちがいると思うから。
無回答	公務員や年金生活者、矯正施設在監者等収入減少と無関係の人には多過ぎ、影響を受けた人には足りないと思う
無回答	公務職場や年金受給者等収入が安定している者には多く、収入が大きく減少した者は少ないと思う。
無回答	困窮している人にもっと手厚くすべき
無回答	借金を次の世代に回すな
無回答	初めての事なので、よく分からない。
無回答	所得を考慮したほうが
無回答	職種によって給料の増減等は異なるので適正かどうかの判断はつかない
無回答	正解はないから
無回答	分からない

無回答	10万円で十分な人もいれば、休業が長期でとても10万円を1度の支給では足りない人もいる。
無回答	子どもたちに借金が増えるだけだから。
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この給付金も全て国の借金であり、今後国民が負担しなければならないし、個人により、今必要な金額は様々だと思うから
無回答	この先税金など納める金額が増えるのでは…。給与も下がるだろうし…。今はいただいて感謝していますがこの先がとても不安です。
無回答	とりあえずの一律給付はそれぐらいしか出来ないかもしれないが、もっと迅速に給付しないと意味がないと思います。困窮している人にはとても足りないです。
無回答	一律は適正ではない
無回答	各々の家庭状況・就労状況があり、一律の対応では効果的な給付とは言えない。
無回答	給付金は、経済を立て直すためなのか、困窮者を助けるためなのか？どちらなのだろうか？と思っているので、わからないと回答した。
無回答	現金給付反対。産業対策に回すべき。
無回答	個人としては給料で困らなかったため多いと感じるが、国民全員に迅速に配布するためには必要な額だったのではないだろうか
無回答	個人によって、必要の度合いが違うように思うから
無回答	個人的には充分だが、これではまだ生活が苦しいという人たちがいると思うから。
無回答	公務員や年金生活者、矯正施設在監者等収入減少と無関係の人には多過ぎ、影響を受けた人には足りないと思う
無回答	公務職場や年金受給者等収入が安定している者には多く、収入が大きく減少した者は少ないと思う。
無回答	困窮している人にもっと手厚くすべき
無回答	借金を次の世代に回すな
無回答	初めての事なので、よく分からない。
無回答	所得を考慮したほうが
無回答	職種によって給料の増減等は異なるので適正かどうかの判断はつかない
無回答	正解はないから
無回答	分からない

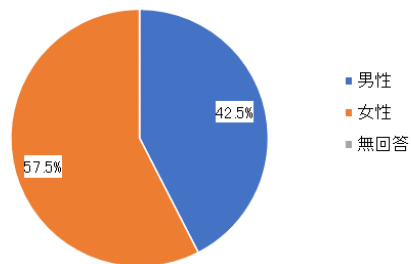
4. 【回答者の属性：クロス集計】

4.1 非正社員の集計

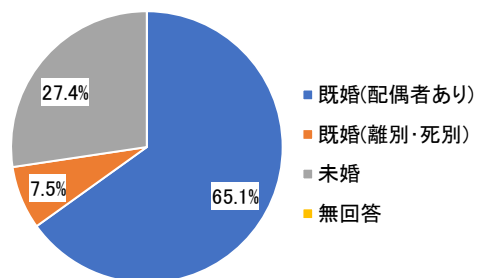
(1) 年代



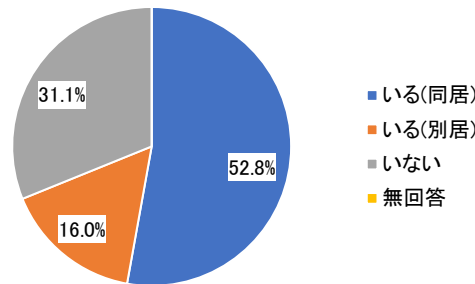
(2) 性別



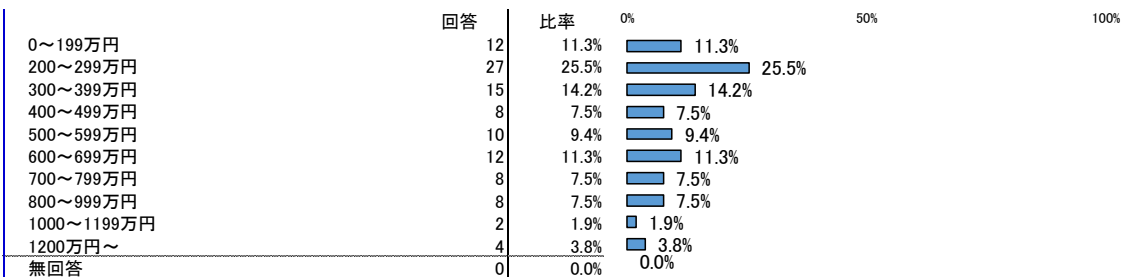
(3) 結婚



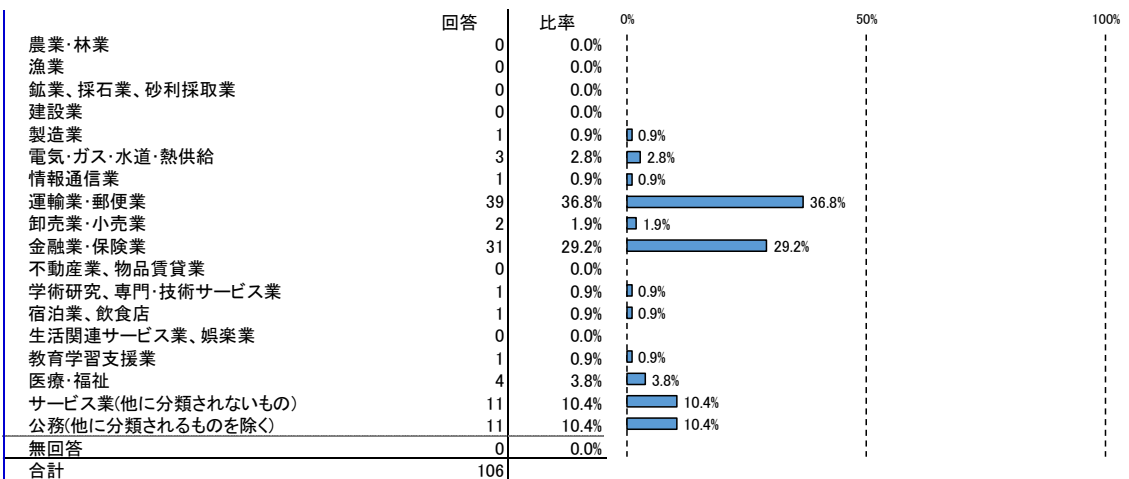
(4) 子ども



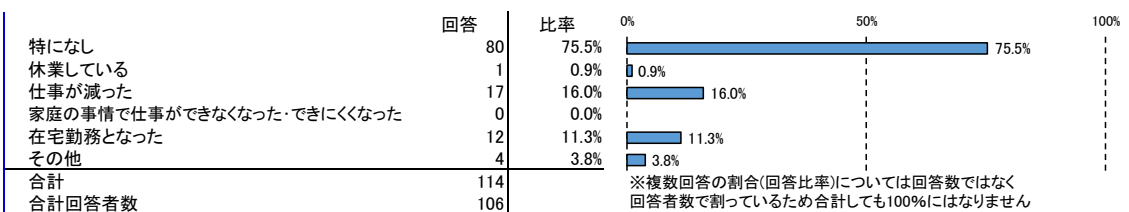
(5) 年収



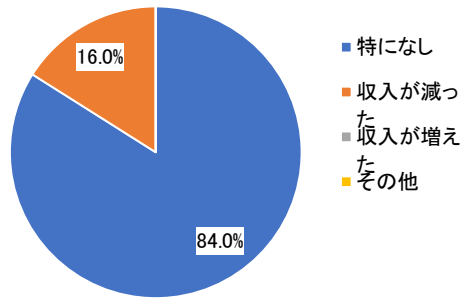
(6) 業種



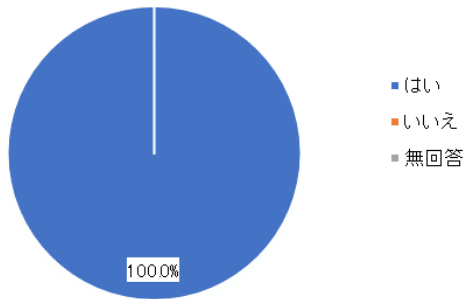
(7) 就労への影響



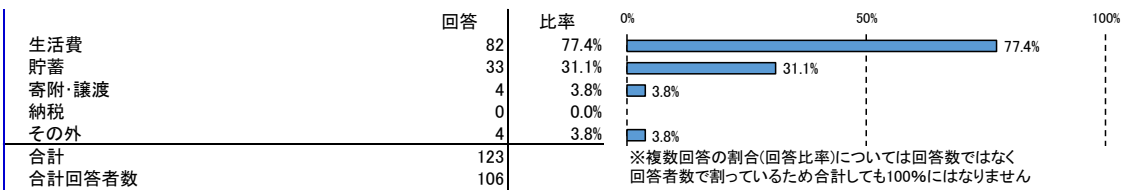
(8) 収入の変化



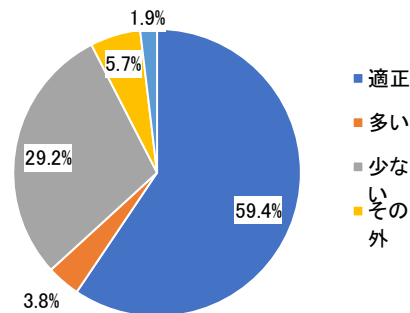
(9) 特別定額給付金の申請



(10) 特別定額給付金の使い道



(11) 金額は適正か



4.2 プロフィールと就労状況・収入状況・特別定額給付金への影響の関連

(1) 年代・就労形態と就労状況・収入・特別定額給付金との関連

年代・就業形態と就労状況、収入の変化、特別定額給付金の関連

	年代								就業形態							
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	無回答		正社員	非正社員(契約社員・嘱託社員、パートタイマー、アルバイト)	派遣	自営業	無職	その他	無回答	
就労状況の変化(複数回答可)																
特になし	820 (73.7%)	111 (78.6%)	209 (78.6%)	180 (74.7%)	252 (71.4%)	140 (71.4%)	27 (75%)	1 (14.3%)	723 (74.1%)	80 (75.5%)	2 (100%)	6 (66.7%)	3 (75%)	0 (-)	6 (37.5%)	
休業している	14 (1.3%)	0 (0%)	1 (0.4%)	5 (2.1%)	4 (1.1%)	4 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	10 (1%)	1 (0.9%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (50%)	0 (-)	1 (6.3%)	
仕事が減った	132 (11.9%)	3 (2.1%)	20 (7.5%)	23 (9.5%)	54 (15.3%)	28 (14.3%)	4 (11.1%)	0 (0%)	108 (11.1%)	17 (16%)	0 (0%)	3 (33.3%)	1 (25%)	0 (-)	3 (18.8%)	
家庭の事情で仕事ができなくなった・できにくくなった	14 (1.3%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (1.7%)	8 (2.3%)	2 (1%)	0 (0%)	0 (0%)	14 (1.4%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
在宅勤務となった	117 (10.5%)	0 (0%)	19 (7.1%)	22 (9.1%)	46 (13%)	25 (12.8%)	5 (13.9%)	0 (0%)	105 (10.8%)	12 (11.3%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
その他	64 (5.8%)	1 (7.1%)	29 (10.9%)	17 (7.1%)	8 (2.3%)	9 (4.6%)	0 (0%)	0 (0%)	59 (6%)	4 (3.8%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	1 (6.3%)	
合計	1,161 (N=1,113)	15 (N=14)	278 (N=266)	251 (N=241)	372 (N=353)	208 (N=196)	36 (N=36)	1 (N=7)	1,019 (N=976)	114 (N=106)	2 (N=2)	9 (N=9)	6 (N=4)	0 (N=)	11 (N=16)	
収入の変化																
特になし	943 (84.7%)	111 (78.6%)	245 (92.1%)	201 (83.4%)	291 (82.4%)	164 (83.7%)	30 (83.3%)	1 (14.3%)	839 (86%)	89 (84%)	2 (100%)	7 (77.7%)	2 (50%)	0 (-)	4 (25%)	
収入が減った	146 (13.1%)	3 (2.1%)	16 (6%)	34 (14.1%)	57 (16.1%)	31 (15.8%)	3 (13.9%)	0 (0%)	120 (12.3%)	17 (16%)	0 (0%)	2 (22.2%)	2 (50%)	0 (-)	5 (31.3%)	
収入が増えた	13 (1.2%)	0 (0%)	4 (1.5%)	3 (1.2%)	5 (1.4%)	2 (0.5%)	0 (0%)	0 (0%)	13 (1.3%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
その他	4 (0.4%)	0 (0%)	1 (0.4%)	3 (1.2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (0.4%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
無回答	7 (0.6%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (2.8%)	6 (85.7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	7 (43.8%)	
合計	1,113 (100%)	14 (100%)	266 (100%)	241 (100%)	353 (100%)	196 (100%)	36 (100%)	7 (100%)	976 (100%)	106 (100%)	2 (100%)	9 (100%)	4 (100%)	0 (-)	16 (100%)	
特別定額給付金の使い道(複数回答可)																
生活費	780 (70.1%)	9 (64.3%)	163 (61.3%)	167 (69.3%)	260 (73.7%)	152 (77.6%)	28 (77.8%)	1 (14.3%)	679 (69.6%)	82 (77.4%)	2 (100%)	8 (88.9%)	3 (75%)	0 (-)	6 (37.5%)	
貯蓄	315 (28.3%)	11 (78.6%)	110 (41.4%)	75 (31.1%)	79 (22.4%)	34 (17.3%)	6 (16.7%)	0 (0%)	277 (28.4%)	33 (31.1%)	0 (0%)	1 (11.1%)	1 (25%)	0 (-)	3 (18.8%)	
寄附・譲渡	43 (3.9%)	0 (0%)	8 (3%)	1 (0.4%)	22 (6.2%)	10 (5.1%)	2 (5.6%)	0 (0%)	38 (3.9%)	4 (3.8%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	1 (6.3%)	
納税	11 (1%)	0 (0%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	4 (1.1%)	3 (1.5%)	0 (0%)	0 (0%)	11 (1.1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
その他	139 (12.5%)	0 (0%)	35 (13.2%)	35 (14.5%)	50 (14.2%)	16 (8.2%)	3 (8.3%)	0 (0%)	133 (13.6%)	4 (3.8%)	1 (50%)	1 (11.1%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
合計	1,288 (N=1,113)	20 (N=14)	318 (N=266)	280 (N=241)	415 (N=353)	215 (N=196)	39 (N=36)	1 (N=7)	1,136 (N=976)	123 (N=106)	3 (N=2)	10 (N=9)	4 (N=4)	0 (N=)	10 (N=16)	
「1人当たり10万円」という金額は、適正か																
適正	644 (57.9%)	5 (35.7%)	168 (63.2%)	136 (56.4%)	214 (60.6%)	98 (50%)	23 (63.9%)	0 (0%)	569 (58.3%)	63 (59.4%)	1 (50%)	5 (55.6%)	2 (50%)	0 (-)	4 (25%)	
多い	64 (5.8%)	0 (0%)	11 (4.1%)	20 (8.3%)	20 (5.7%)	13 (6.6%)	0 (0%)	0 (0%)	60 (6.1%)	4 (3.8%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
少ない	261 (23.5%)	7 (50%)	63 (23.7%)	54 (22.4%)	69 (19.5%)	55 (28.1%)	12 (33.3%)	1 (14.3%)	217 (22.2%)	31 (29.2%)	1 (50%)	4 (44.4%)	2 (50%)	0 (-)	6 (37.5%)	
その外	114 (10.2%)	2 (14.3%)	22 (8.3%)	30 (12.4%)	43 (12.2%)	16 (8.2%)	1 (2.8%)	0 (0%)	108 (11.1%)	6 (5.7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	0 (0%)	
無回答	30 (2.7%)	0 (0%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	7 (2%)	14 (7.1%)	6 (16.7%)	6 (85.7%)	22 (2.3%)	2 (1.9%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (-)	6 (37.5%)	
合計	1,113 (100%)	14 (100%)	266 (100%)	241 (100%)	353 (100%)	196 (100%)	36 (100%)	7 (100%)	976 (100%)	106 (100%)	2 (100%)	9 (100%)	4 (100%)	0 (-)	16 (100%)	

(2) 世帯全体の年収と就労状況、収入の変化、特別定額給付金の関連

世帯全体の年収と就労状況、収入の変化、特別定額給付金の関連

	世帯全体の年収(税込み・一時金込み)										
	0~199万円	200~299万円	300~399万円	400~499万円	500~599万円	600~699万円	700~799万円	800~999万円	1000~1199万円	1200万円~	無回答
就労状況の変化(複数回答可)											
特になし	17 (63%)	67 (78.8%)	96 (72.7%)	99 (68.3%)	118 (75.6%)	106 (78.5%)	92 (73%)	111 (72.1%)	67 (78.8%)	42 (73.7%)	5 (45.5%)
休業している	2 (7.4%)	1 (1.2%)	2 (1.5%)	6 (4.1%)	0 (0%)	2 (1.5%)	1 (0.8%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
仕事が減った	7 (25.9%)	8 (9.4%)	18 (13.6%)	22 (15.2%)	21 (13.5%)	11 (8.1%)	16 (12.7%)	17 (11%)	5 (5.9%)	7 (12.3%)	0 (0%)
家庭の事情で仕事ができなくなった・できにくくなった	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (2.1%)	0 (0%)	1 (0.7%)	3 (2.4%)	3 (1.9%)	3 (3.5%)	1 (1.8%)	0 (0%)
在宅勤務となった	3 (11.1%)	5 (5.9%)	12 (9.1%)	13 (9%)	15 (9.6%)	9 (6.7%)	14 (11.1%)	28 (18.2%)	10 (11.8%)	8 (14%)	0 (0%)
その他	4 (14.8%)	7 (8.2%)	10 (7.6%)	12 (8.3%)	8 (5.1%)	8 (5.9%)	2 (1.6%)	8 (5.2%)	4 (4.7%)	1 (1.8%)	0 (0%)
合計	33 N=27	88 N=85	138 N=132	155 N=145	162 N=156	137 N=135	128 N=126	167 N=154	89 N=85	59 N=57	5 N=11
収入の変化											
特になし	16 (59.3%)	73 (85.9%)	112 (84.8%)	121 (83.4%)	137 (87.8%)	113 (83.7%)	108 (85.7%)	130 (84.4%)	81 (95.3%)	47 (82.5%)	5 (45.5%)
収入が減った	10 (37%)	12 (14.1%)	16 (12.1%)	22 (15.2%)	18 (11.5%)	20 (14.8%)	16 (12.7%)	22 (14.3%)	2 (2.4%)	8 (14%)	0 (0%)
収入が増えた	0 (0%)	0 (0%)	3 (2.3%)	1 (0.7%)	0 (0%)	2 (1.5%)	1 (0.8%)	2 (1.3%)	2 (2.4%)	2 (3.5%)	0 (0%)
その他	0 (0%)	0 (0%)	1 (0.8%)	1 (0.7%)	1 (0.6%)	0 (0%)	1 (0.8%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
無回答	1 (3.7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	6 (54.5%)
合計	27 (100%)	85 (100%)	132 (100%)	145 (100%)	156 (100%)	135 (100%)	126 (100%)	154 (100%)	85 (100%)	57 (100%)	11 (100%)
特別定額給付金の使い道(複数回答可)											
生活費	22 (81.5%)	53 (62.4%)	85 (64.4%)	98 (67.6%)	109 (69.9%)	94 (69.6%)	84 (66.7%)	123 (79.9%)	69 (81.2%)	38 (66.7%)	5 (45.5%)
貯蓄	5 (18.5%)	35 (41.2%)	44 (33.3%)	43 (29.7%)	47 (30.1%)	40 (29.6%)	36 (28.6%)	38 (24.7%)	22 (25.9%)	5 (8.8%)	0 (0%)
寄附・譲渡	0 (0%)	2 (2.4%)	4 (3%)	2 (1.4%)	6 (3.8%)	9 (6.7%)	6 (4.8%)	5 (3.2%)	3 (3.5%)	6 (10.5%)	0 (0%)
納税	0 (0%)	1 (1.2%)	0 (0%)	1 (0.7%)	2 (1.3%)	1 (0.7%)	3 (2.4%)	2 (1.3%)	1 (1.2%)	0 (0%)	0 (0%)
その他	0 (0%)	7 (8.2%)	18 (13.6%)	20 (13.8%)	15 (9.6%)	15 (11.1%)	18 (14.3%)	21 (13.6%)	12 (14.1%)	13 (22.8%)	0 (0%)
合計	27 N=27	88 N=85	132 N=132	145 N=145	159 N=156	135 N=135	147 N=126	189 N=154	107 N=85	62 N=57	5 N=11
「1人当たり10万円」という金額は、適正か											
適正	12 (44.4%)	46 (54.1%)	76 (57.6%)	93 (64.1%)	89 (57.1%)	83 (61.5%)	69 (54.8%)	93 (60.4%)	46 (54.1%)	33 (57.9%)	4 (36.4%)
多い	0 (0%)	4 (4.7%)	4 (3%)	9 (6.2%)	16 (10.3%)	9 (6.7%)	7 (5.6%)	4 (2.6%)	8 (9.4%)	3 (5.3%)	0 (0%)
少ない	15 (55.6%)	27 (31.8%)	41 (31.1%)	25 (17.2%)	32 (20.5%)	27 (20%)	32 (25.4%)	35 (22.7%)	13 (15.3%)	13 (22.8%)	1 (9.1%)
その他	0 (0%)	7 (8.2%)	10 (7.6%)	18 (12.4%)	14 (9%)	15 (11.1%)	15 (11.9%)	19 (12.3%)	13 (15.3%)	3 (5.3%)	0 (0%)
無回答	0 (0%)	1 (1.2%)	1 (0.8%)	0 (0%)	5 (3.2%)	1 (0.7%)	3 (2.4%)	3 (1.9%)	5 (5.9%)	5 (8.8%)	6 (54.5%)
合計	27 (100%)	85 (100%)	132 (100%)	145 (100%)	156 (100%)	135 (100%)	126 (100%)	154 (100%)	85 (100%)	57 (100%)	11 (100%)

おわりに

本調査の結果、新型コロナウイルス感染症拡大で、低所得者や非正規雇用、自営業者に雇用、収入減の影響が集中していることが明らかになりました。回答からは、社会的弱者に厳しいコロナ雇用危機の姿が浮かびます。

コロナ感染拡大の中で国は、居住者全員に1人当たり現金10万円を一律給付する「特別定額給付金」を配りました。自由記述では、雇用・収入面の影響が大きい世帯にとって、「この額で当面の生活を乗り切るのは難しい」との指摘もみられました。一方、高所得者やコロナ禍で就業・収入面の影響が少ない世帯では、一律給付金を娯楽やレジャー費に使うなどの回答もみられました。

「特別定額給付金」を巡っては、国民への生活支援のため対象1世帯当たり30万円給付とする案が、国民全員に一律10万円給付に変更になったという経緯があります。雇用・就業面の影響を受けて生活が苦しい労働者世帯の生活保障に集中せずに、国民全員に現金を一律に配るのか。給付金の効果を疑問視します。

こうしたなか、島根県では、休業や解雇などで生活資金に困る人が急増しています。新型コロナウイルス感染症で収入が減った人がもらえる「緊急小口資金」、「総合支援資金」など国の特例貸し付けに、県内の個人事業主や休業者が殺到しています。島根県社会福祉協議会の資料によると、県内の7月3日現在貸付申請件数1,985件、申請金額は4億4千3百万円にのぼります。県内の貸付状況から雇用の影響や生活が苦しくなっている状況を見ると、製造業・運輸業・サービス業（飲食店）の特定事業所からの集団的な申請が見受けられます。特に貸付者の13%が「ひとり親世帯」、7%が「外国人住民の世帯」であることから、社会的弱者に雇用危機が集中していると思われる。

コロナ感染拡大の影響が長引けば雇用や所得保障に関する支援の拡充や追加の対策が必要に応じて柔軟に実施される必要があります。必要なのは、まず経済と雇用を守ることです。それでも解雇や休業などで生活が困窮する場合に、暮らしが苦しい人に集中して現金給付することが必要です。

コロナ感染拡大の影響で労働者の雇用や暮らしの不安が心配されるなか、生活保障の在り方があらためて問われています。そこで、注目を集めている社会保障制度が、

社会の完全な成員すべてに対して政府から必要な最低限のお金を給付する、「ベーシックインカム(基本所得。以下 BI)と呼ばれているアイデアです。コロナ禍の一律現金給付も 1 回限りの予定で「一時的なベーシックインカム」と位置づけられます。コロナ雇用危機を契機に生活保障の在り方について、議論の高まりが期待されます。

資料

新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金に関する調査

2020年4月20日、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、特別定額給付金が実施されることになりました。特別定額給付金で、給付対象者1人あたり10万円が支給されることになりました。この特別定額給付金は、1回限りの予定ですが、危機が長引けば所得保障の社会保障制度の議論が盛り上がる可能性もあり、現金一律給付の結果に大きな関心を寄せる必要があります。そこで本調査は、現金一律給付が社会保障制度にどのようなインパクトを与える可能性があるかについて考察することを目的に、緊急アンケート調査を実施します。下記の質問にご回答ください。

島根大学法文学部の宮本研究室と連合島根が共同で調査を行います。ご協力の程、何卒よろしくお願ひします。

1. ご回答者のプロフィールについて、該当するものの数字を記入してください。

(1)年代

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代～

(2)性別

1. 男性 2. 女性

(3)あなたは結婚していますか。

1. 既婚（配偶者あり） 2. 既婚（離別・死別） 3. 未婚

(4)あなたには子供がいますか。

1. いる（同居） 2. いる（別居） 3. いない

(5) あなたの就業形態をお答えください。

1. 正社員 2. 非正社員（契約社員・嘱託社員、パートタイマー、アルバイト）、

3. 派遣 4. その他 []

(6) あなたの世帯全体の年収（税込み・一時金込み）をお答えください。

1. 0～199 万円 2. 200～299 万円 3. 300～399 万円 4. 400～499 万円 5. 500～599 万円 6. 600～699 万円 7. 700～799 万円 8. 800～999 万円 9. 1000～1199 万円 10. 1200 万円～

(7) あなたの職場の業種をお答えください。

1. 農業 2. 漁業 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 4. 建設業 5. 製造業
6. 電気・ガス・水道・熱供給 7. 情報通信業 8. 運輸業、郵便業 9. 卸売業・小売業
10. 金融業・保険業 11. 不動産業、物品賃貸業 12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食店 14. 生活関連サービス業、娯楽業 15. 教育学習支援業
16. 医療・福祉 17. サービス業（他に分類されないもの） 18. 公務（ほかに分類されるものを除く）

2. 新型コロナウイルス感染拡大による就労等への影響
該当するものの数字を記入してください。

(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で就労状況に変化はありましたか。（複数回答可）

1. 特に変化なし
2. 休業している
3. 仕事が減った
4. 家族の事情で仕事ができなくなった・できにくくなった
5. 在宅勤務となった
6. その他

[]

(2) 収入に変化はありましたか。

1. 特になし
2. 収入が減った

3. 収入が増えた

4. その他

[]

3. 特別定額給付金の使い道等について

(1) あなたは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金 10 万円を申請しましたか(申請する予定も含む)。

1. はい 2. いいえ

(2) 特別定額給付金の使い道について、当てはまるものを選択してください(複数回答可)。

1. 生活費 2. 貯蓄 3. 寄付・譲渡 4. その他 []

(3) 今回給付される「1 人当たり 10 万円」という金額は、適正だと思いますか。

1. 適正 2. 多い 3. 少ない 4. その他 []

(4) (3)でそのように考えた理由を教えてください。

[]

以上です。ありがとうございました。

令和 2 年度
新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金に関する調査研究事業報告書

令和 2 年 (2020 年) 7 月発行

島根大学法文学部 宮本恭子
690-8504 島根県松江市西川津町 1060
0852-32-9721
miyamoto@soc.shimane-u.ac.jp
